

令和4年度

四万十市まち・ひと・しごと創生会議

[基本目標1] 地産外商により安定した雇用を創出する

第1回 四万十にしとさ 利

「ready?」

まげろぜ。食べてみ。

くろせん

めいご

ぼんりゅう

勝つぜ。

脂、ノリノリぜ。

がんばれー

私達が 食べて投票

[基本目標3] 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる

「第2期」

四万十市まち・ひと・しごと創生総合戦略

令和2年度～令和6年度

こうち 二段階移住 高知・幡豆 二段階移住相談会

ハタカラ

ハタの魅力を移住者・協力隊カラー

オンライン移住体験ツアー

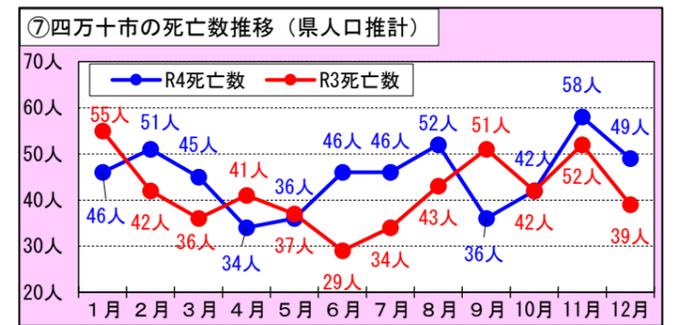
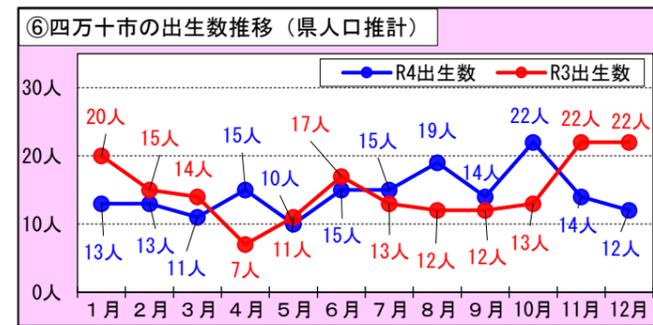
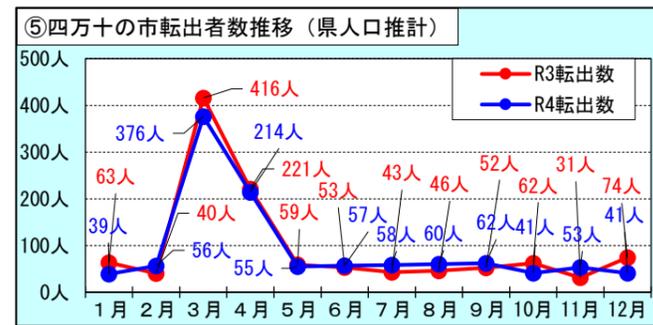
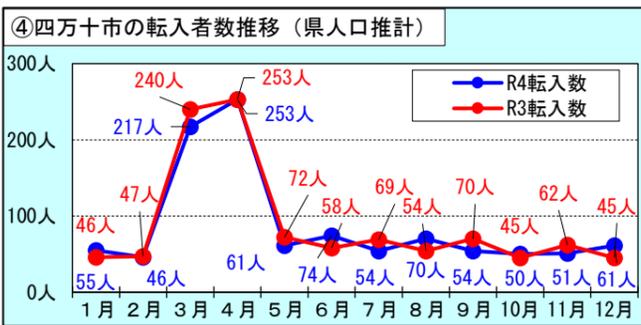
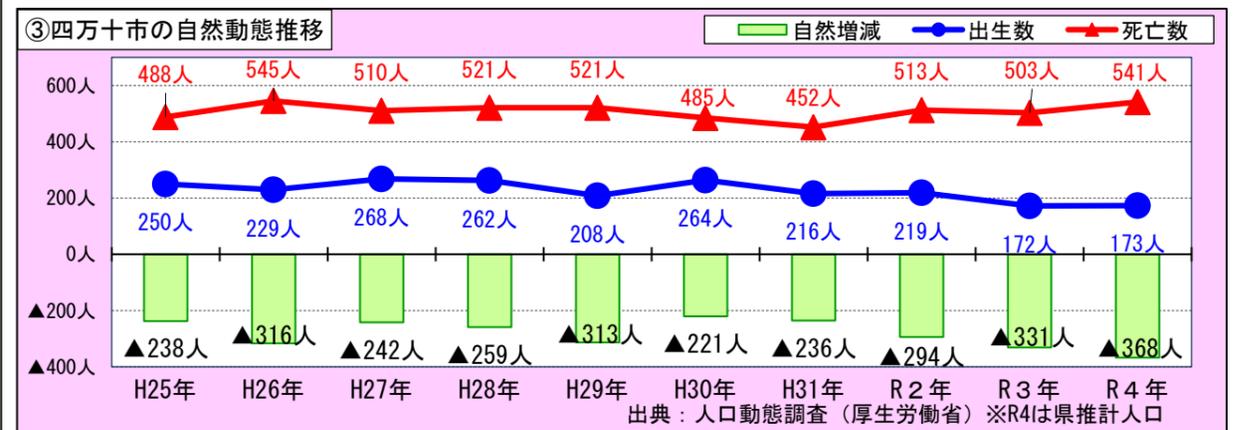
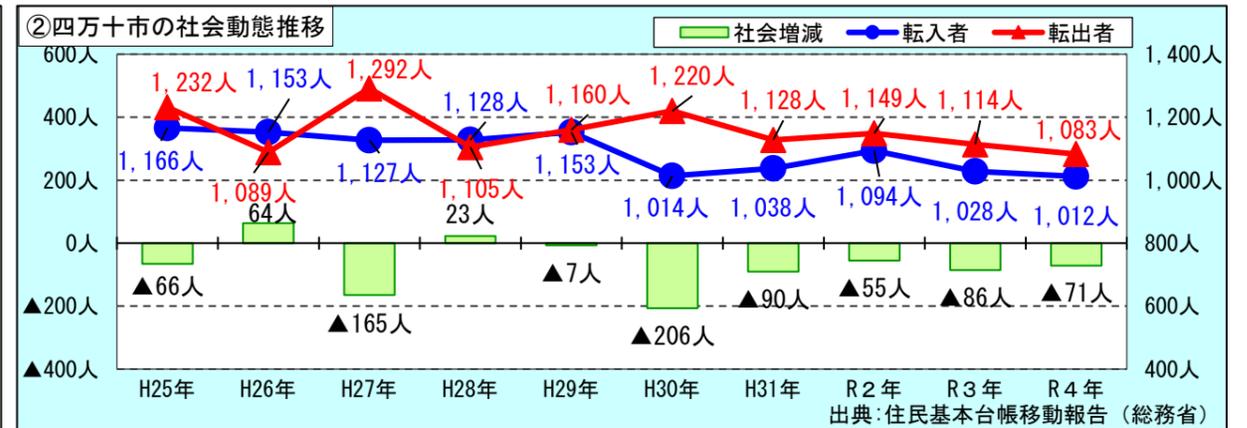
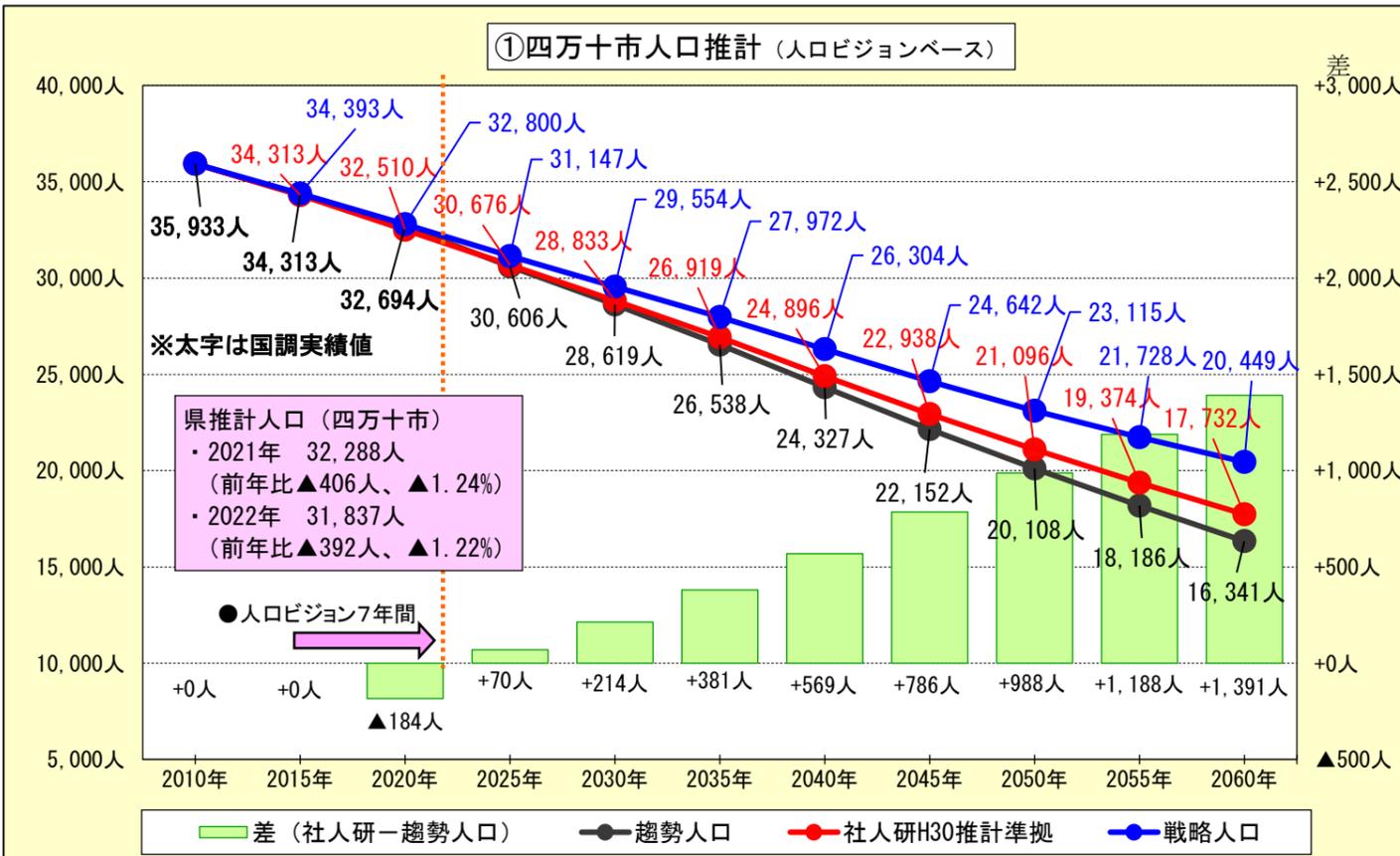
[基本目標2] 新しい人の流れをつくる

[基本目標4] 地域に合った小さな拠点をつくり、まちとの連携により市民のくらしを守る

- 1 四万十市の人口等
- 2 四万十市の産業状況等
- 3 四万十市の新型コロナウイルス感染症対策
- 4 令和4年度の主な取り組み
- 5 第2期総合戦略の改訂（案）

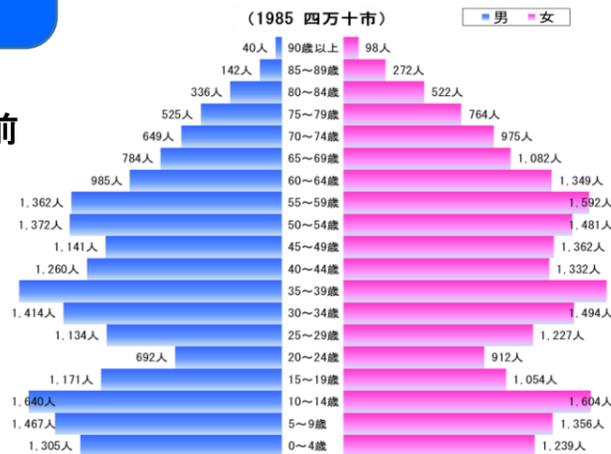
1 四万十市の人口等①

1 四万十市の人口移動等



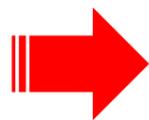
2 四万十市人口ピラミッド

過去
35年前



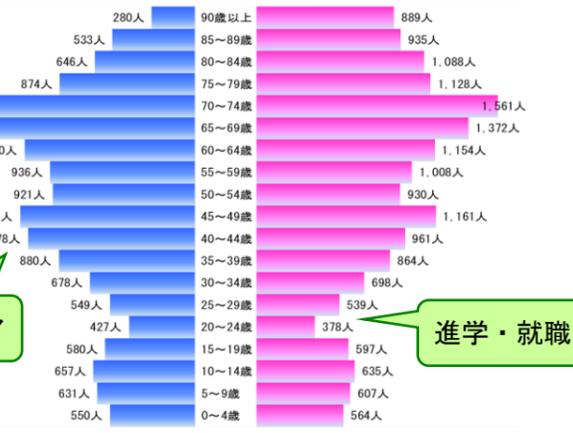
団塊の世代

現在



団塊ジュニア

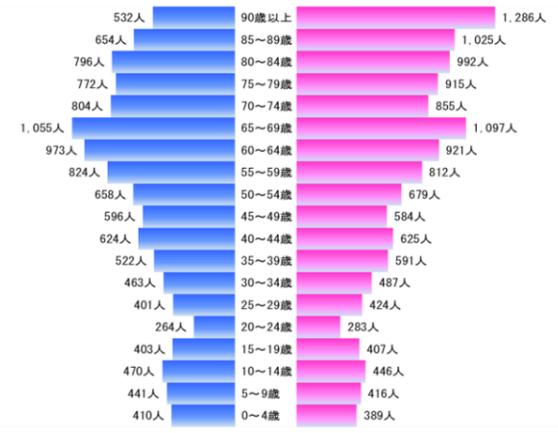
(2020 四万十市)



未来
20年後

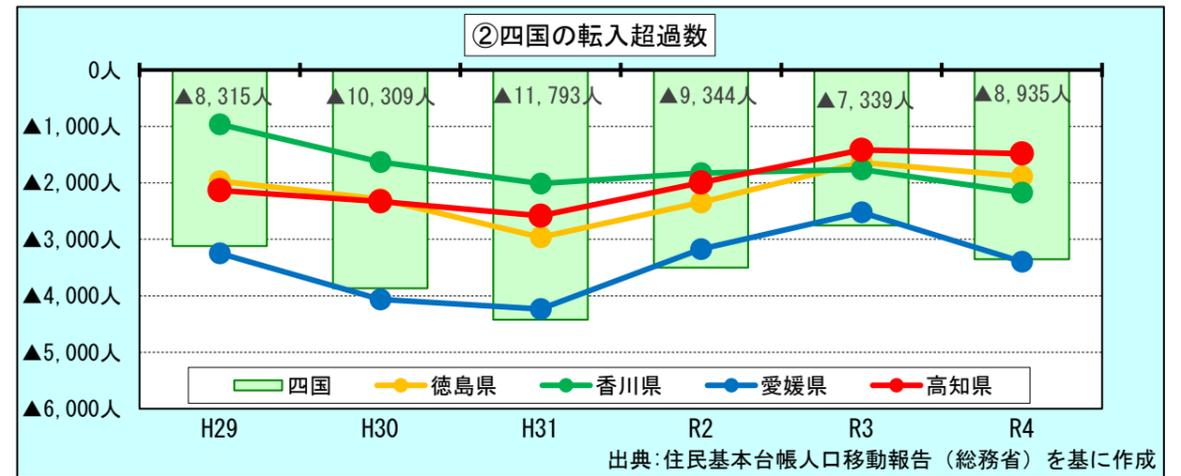
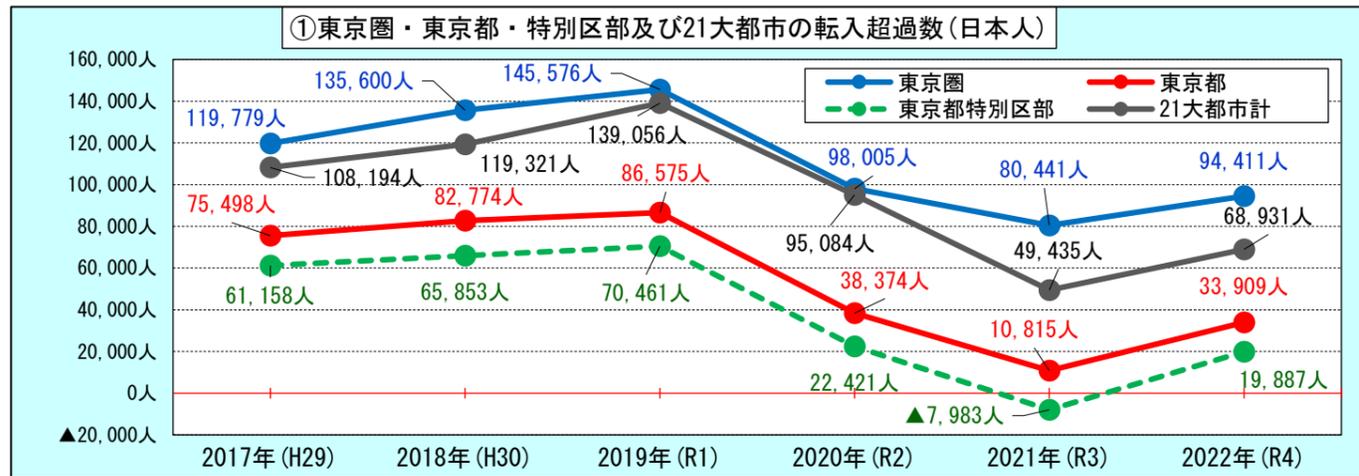


(2040 四万十市)

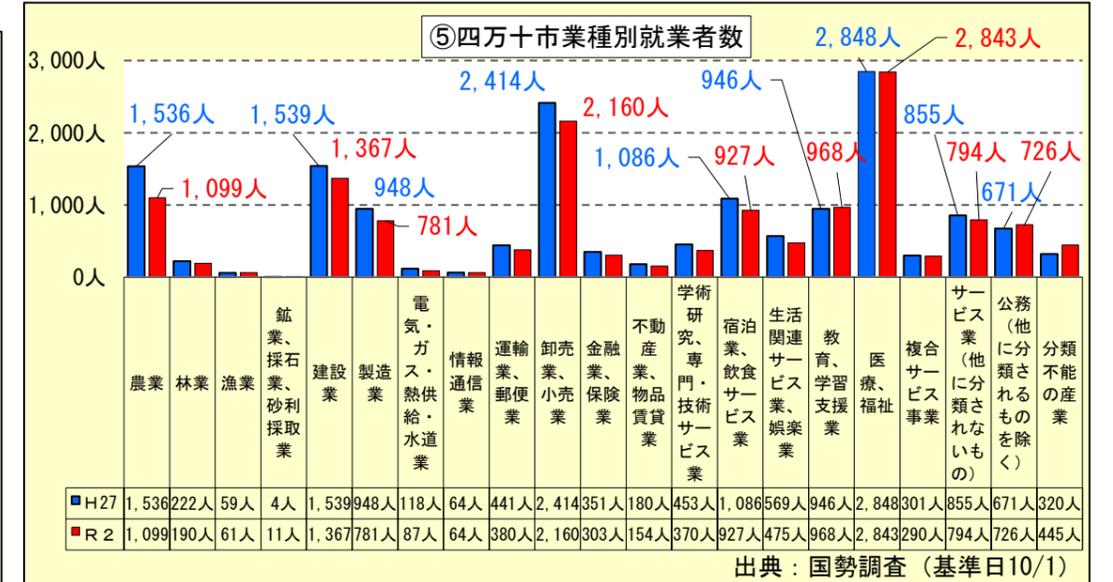
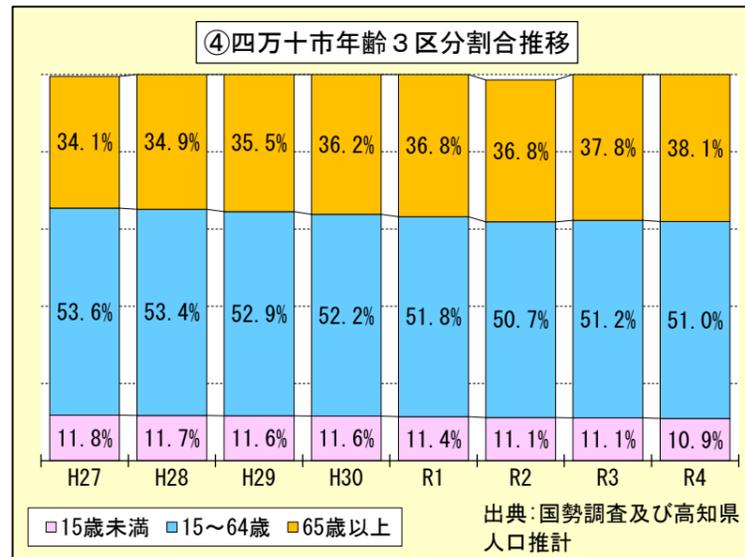
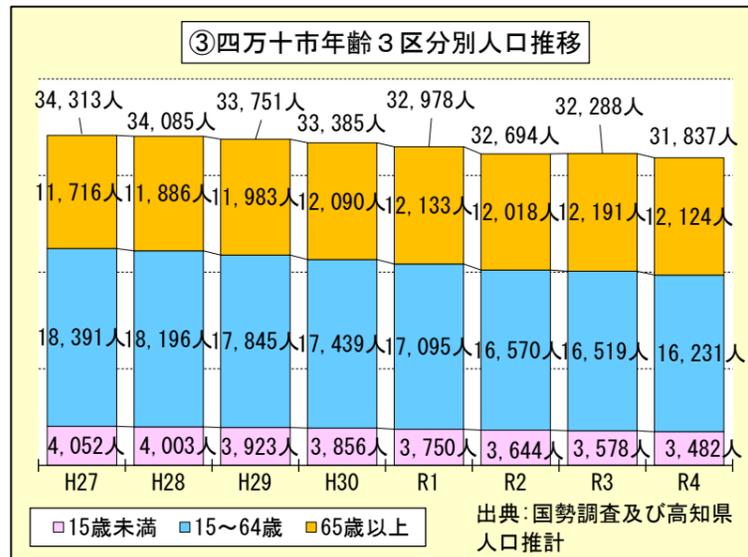


1 四万十市の人口等②

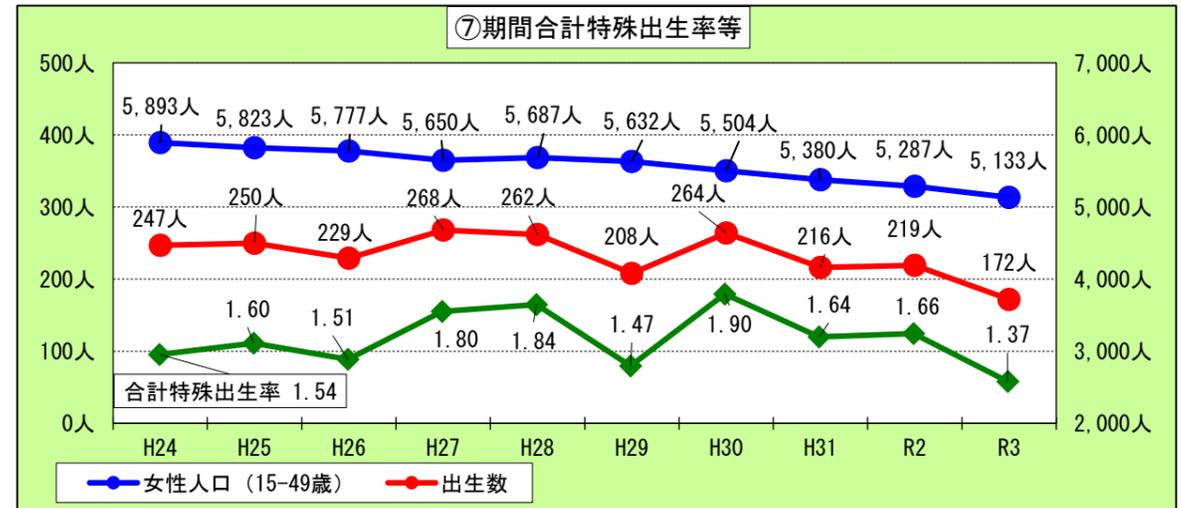
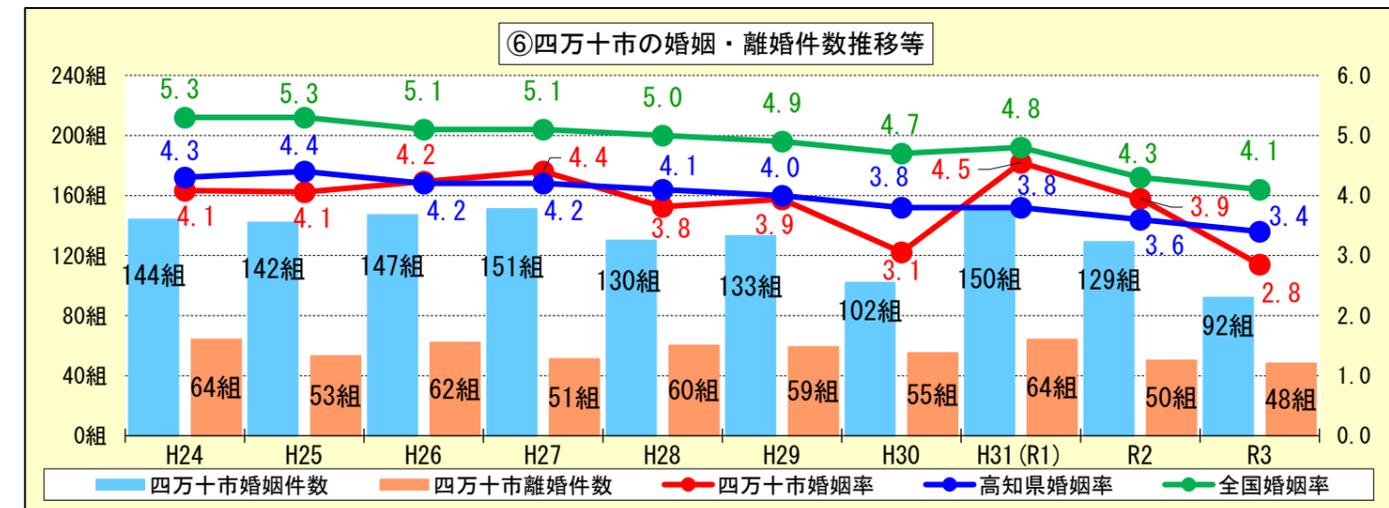
3 東京圏・四国等の転入超過推移



4 生産年齢人口と就業者数

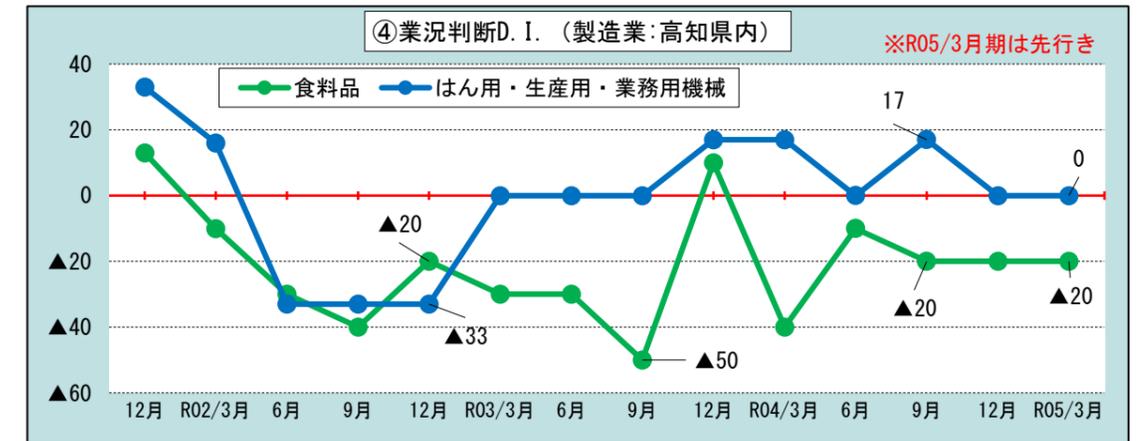
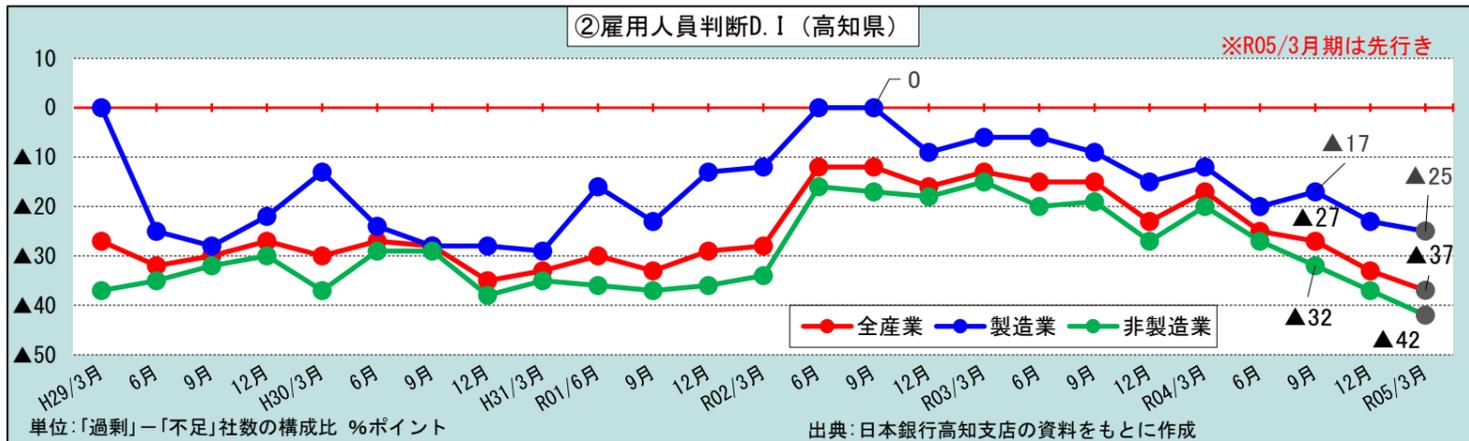
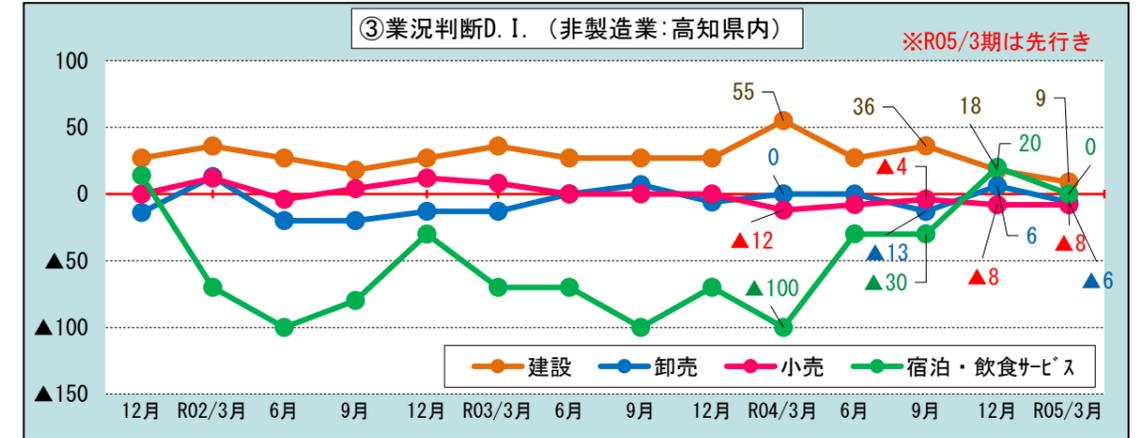
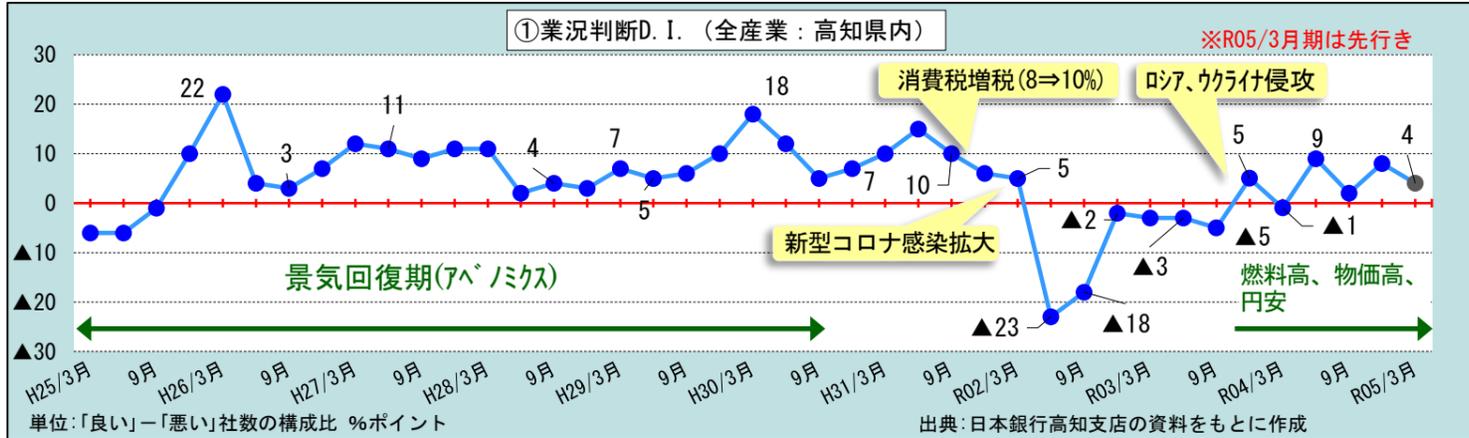


5 婚姻・離婚及び期間合計特殊出生率

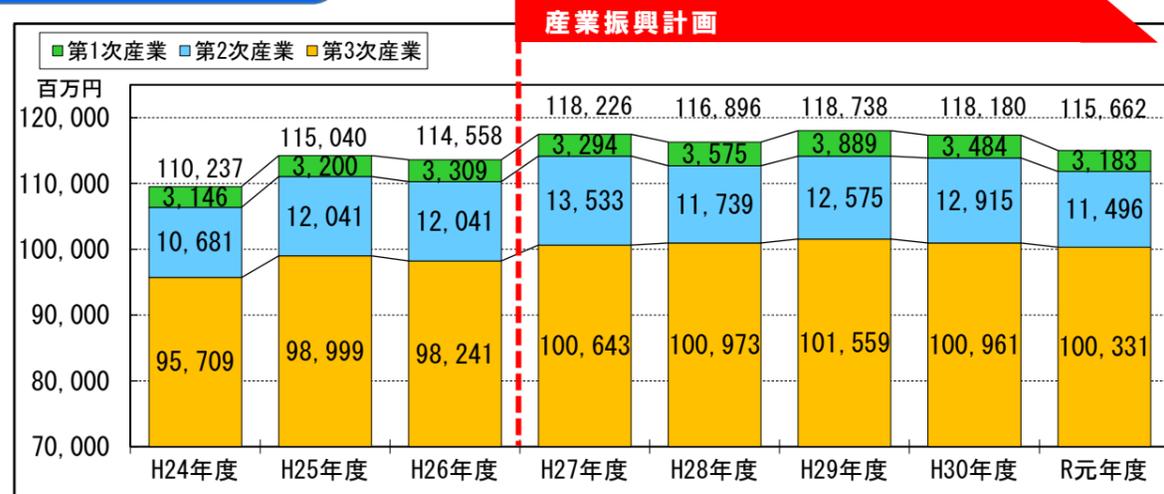


2 四万十市の産業状況等①

1 高知県内の業況判断等

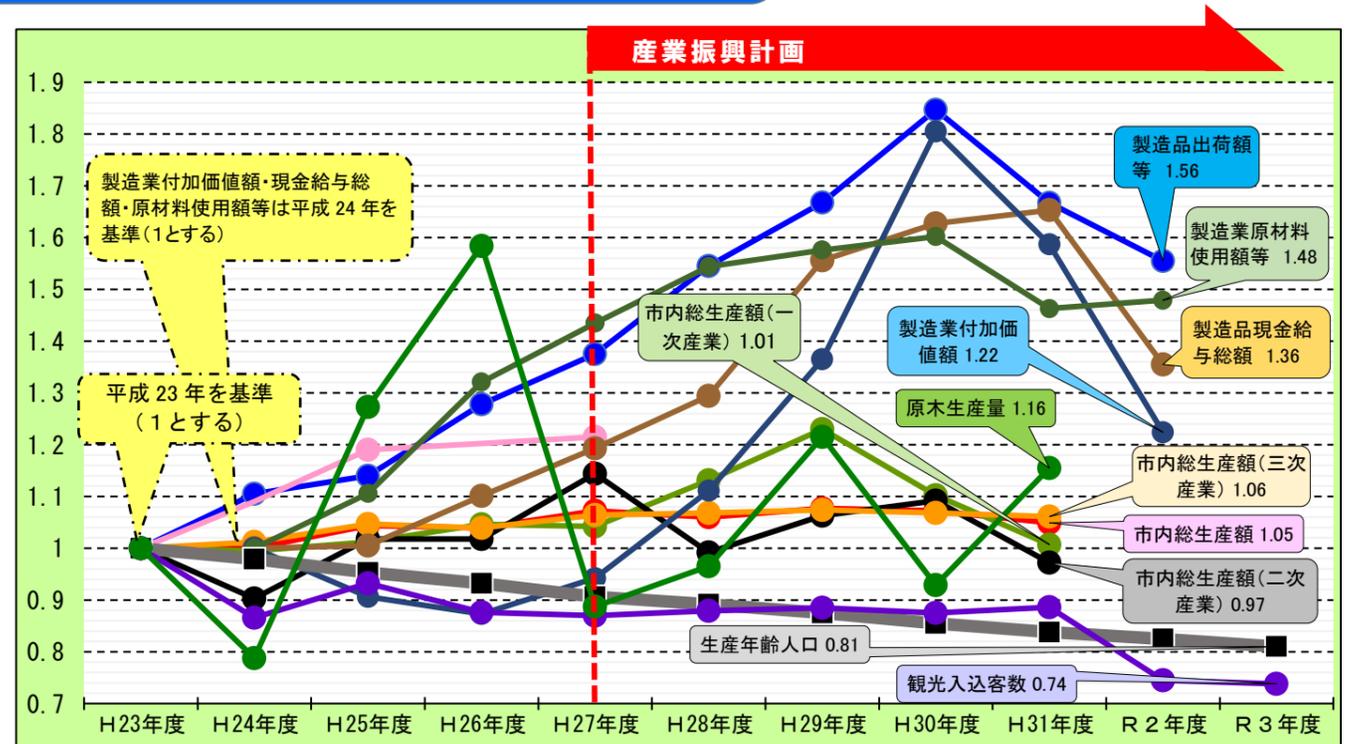


2 市内総生産額



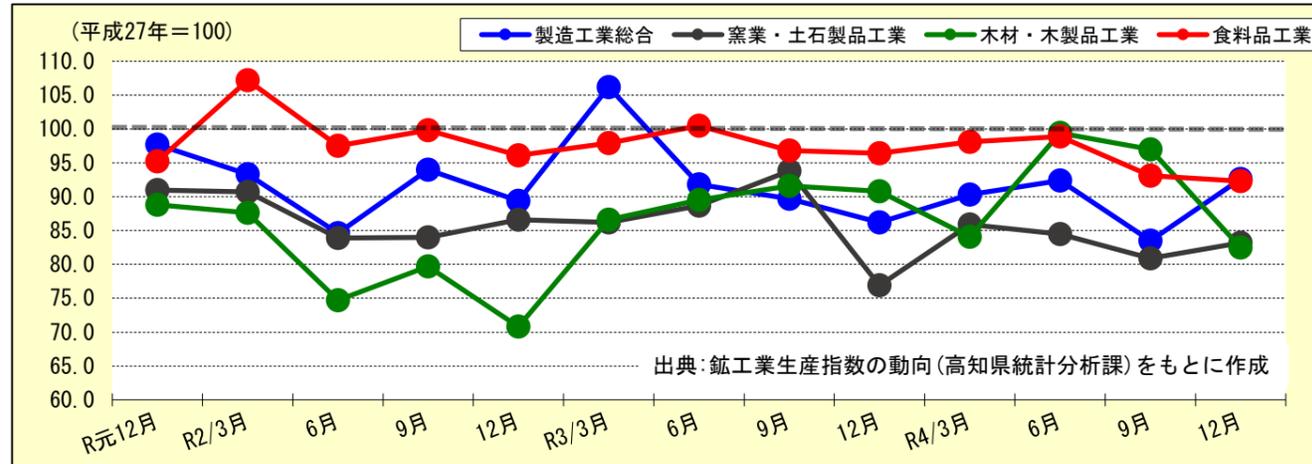
	平成30年度	令和元年度
県内総生産額	2兆4,729億円 (▲0.4%)	2兆4,646億円 (▲0.3%)
総生産額が1,000億円を超える市町村	①高知市 1兆2,257億円 (▲1.2%) (※県内総生産の49.6%) ②南国市 2,018億円 (+2.3%) ③四万十市 1,182億円 (▲0.5%)	①高知市 1兆2,225億円 (▲0.3%) (※県内総生産の49.6%) ②南国市 2,018億円 (+0.0%) ③四万十市 1,157億円 (▲2.1%)

3 四万十市の生産・販売・出荷額の状況

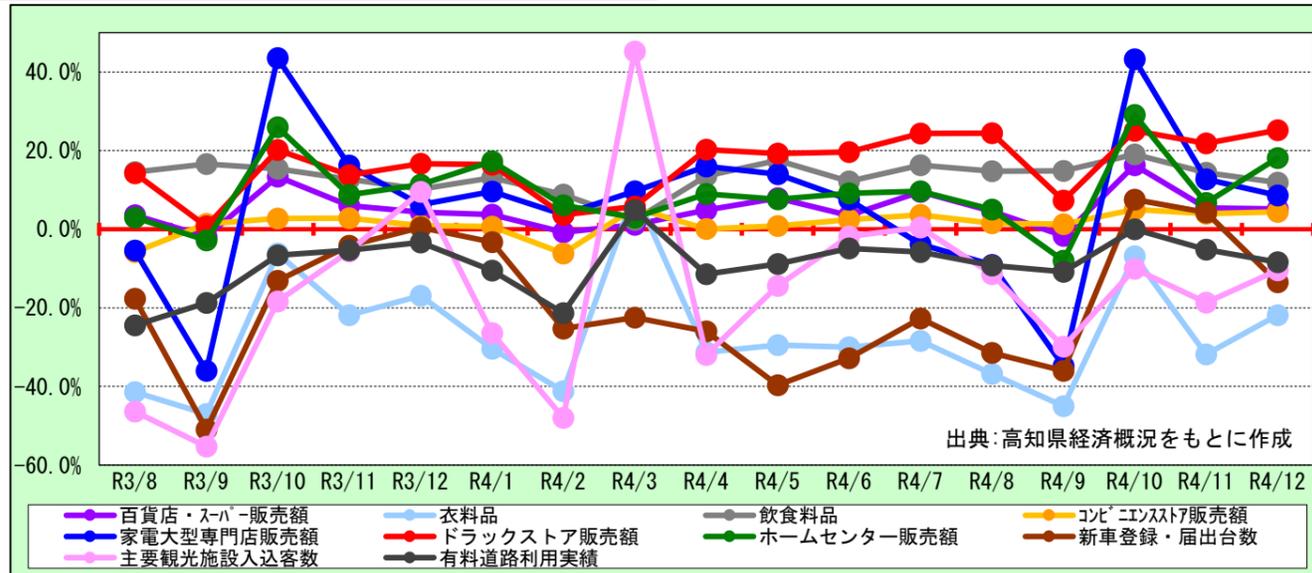


2 四万十市の産業状況等②

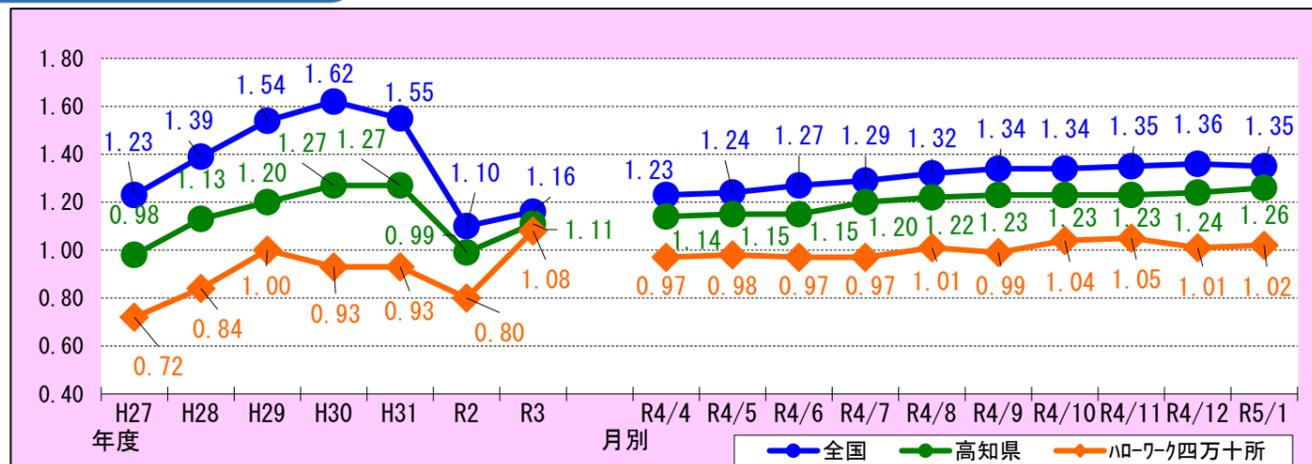
4 高知県鉱工業統計指数（季節調整済指数）



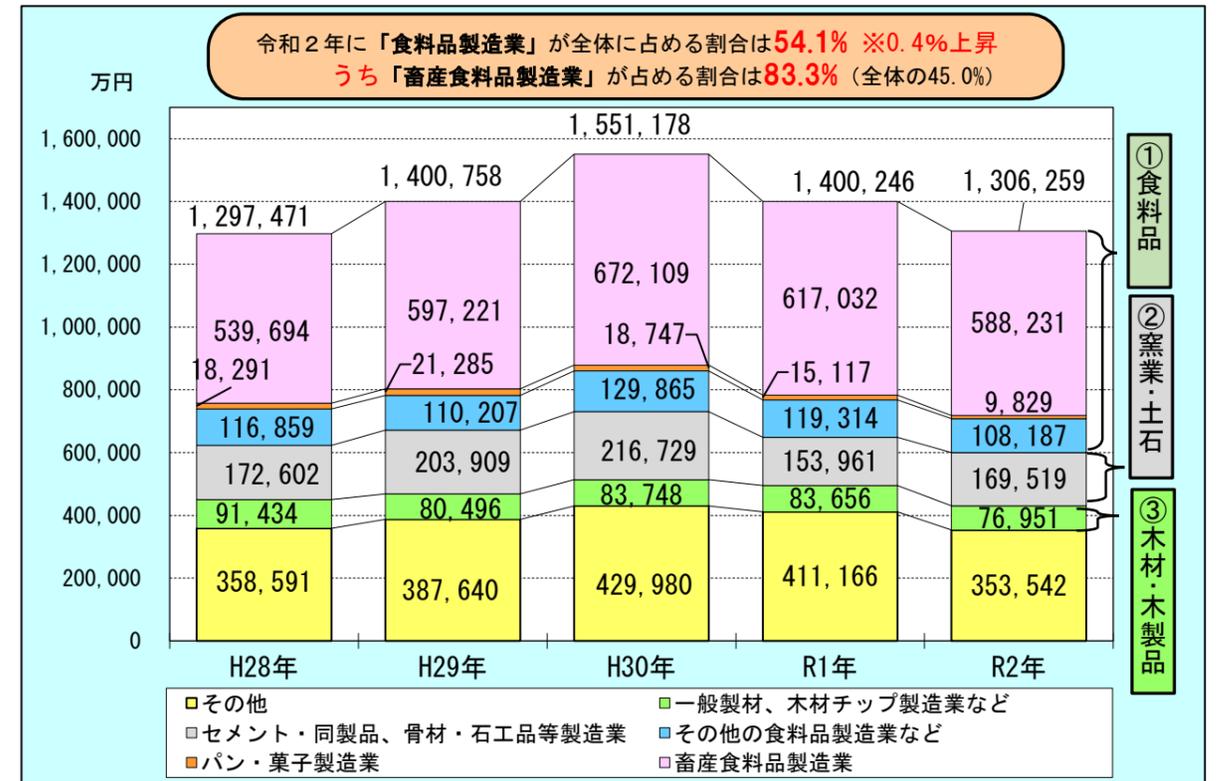
5 県内の経済概況（消費：令和元年同月比）



6 有効求人倍率



7 四万十市製造品出荷額等上位3区分（中分類）



産業分類（中・小）	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	前年比 (R2/R1)
09食料品製造業	674,844 (21)	728,713 (24)	820,721 (22)	751,463 (17)	706,247 (14)	94.0%
091畜産食料品製造業	539,694 (4)	597,221 (6)	672,109 (6)	617,032 (6)	588,231 (4)	95.3%
092水産食料品製造業	X (3)	X (3)	83,118 (3)	86,284 (3)	X (2)	X
093野菜缶詰・果実缶詰 ・農産保存食料品製造業	—	X (1)	X (1)	—	X (1)	—
094調味料製造業	X (2)	14,570 (4)	X (2)	X (2)	X (2)	X
097パン・菓子製造業	18,291 (6)	21,285 (6)	18,747 (5)	15,117 (3)	9,829 (3)	65.0%
099その他の食料品製造業	35,523 (6)	26,041 (4)	33,301 (5)	21,214 (3)	X (2)	X
21窯業・土石製品製造業	172,602 (5)	203,909 (5)	216,729 (5)	153,961 (5)	169,519 (6)	110.1%
212セメント・同製品製造業	X (3)	X (3)	X (3)	X (3)	X (4)	X
218骨材・石工品等製造業	X (2)	X (2)	X (2)	X (2)	X (2)	X
12木材・木製品製造業	91,434 (5)	80,496 (4)	83,748 (4)	83,656 (5)	76,951 (4)	92.0%
121製材業、木製品製造業	91,434 (5)	80,496 (4)	83,748 (4)	83,656 (5)	76,951 (4)	92.0%
その他	358,591 (18)	387,640 (20)	429,980 (18)	411,166 (19)	353,542 (15)	86.0%
合計	1,297,471 (49)	1,400,758 (53)	1,551,178 (49)	1,400,246 (46)	1,306,259 (39)	93.3%

3 四万十市の新型コロナウイルス感染症対策

四万十市における新型コロナウイルス感染症対策の概要 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連)

令和4年度予算における活用事業

[R5.2.20 時点：実施計画] 総事業費：7億2,197万円

1 通常分・・・事業費3億5,993万9千円(38事業)

I 感染防止対策、デジタル化の推進等・・・1億8,370万(24事業)

- ・新型コロナウイルス感染症検査体制強化補助金 [14,766千円] ・観光施設等感染対策事業 [13,841千円]
- ・スポーツ施設空調設備整備事業 [4,610千円] ・保育所環境改善事業(空調設備) [15,000千円]
- ・小中学校等環境改善事業(空調設備、トイレ洋式化、冷水器設置等) [81,026千円]
- ・一人一台端末を活用した授業支援(プロジェクター導入) [19,040千円]
- ・小中学校遠隔教育支援ツール整備(USBカメラ) [5,313千円] ・個別最適な学び支援(デジタル教材導入) [5,196千円]
- ・児童生徒等フィルタリング対策支援 [1,691千円] ・小中学校感染症対策強化(消毒液等購入) [2,300千円]
- ・放課後児童クラブ、放課後こども教室ICT化推進事業(オンライン環境整備) [2,103千円]
- ・庁舎出退勤管理システム導入 [7,777千円] ・デジタルデバイト対策事業 [2,816千円] など

II 事業者支援、経済活動の回復等・・・1億7,623万9千円(14事業)

- ・戦略作物ブランド力強化支援事業(戦略作物の販促活動等を支援) [5,395千円]
- ・四万十市クーポン事業(プランを利用した市内宿泊者へのクーポン券配布) [98,800千円]
- ・まちなかにぎわい創出事業(商店街等が行う賑わい創出事業を支援) [5,000千円]
- ・事業拡大支援事業(コロナ禍で新事業や販路開拓等に取り組む事業者を支援) [10,602千円]
- ・地域鉄道事業者運行支援事業(安全運行確保に必要な修繕費等を補助) [19,109千円]
- ・ウェディング支援給付金事業(結婚式等の経費を支援し、関連事業者を支援) [16,964千円] など

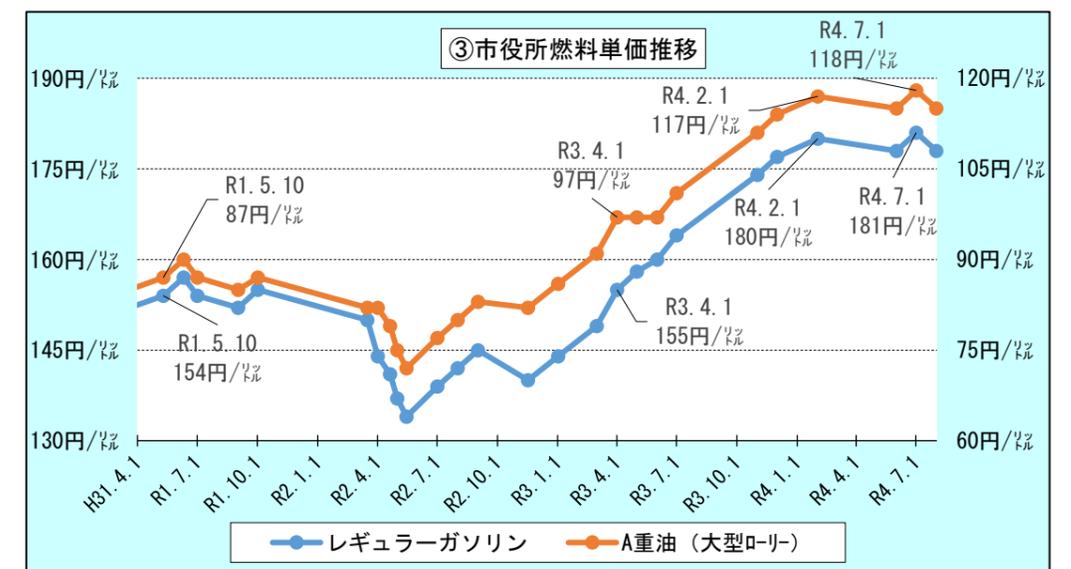
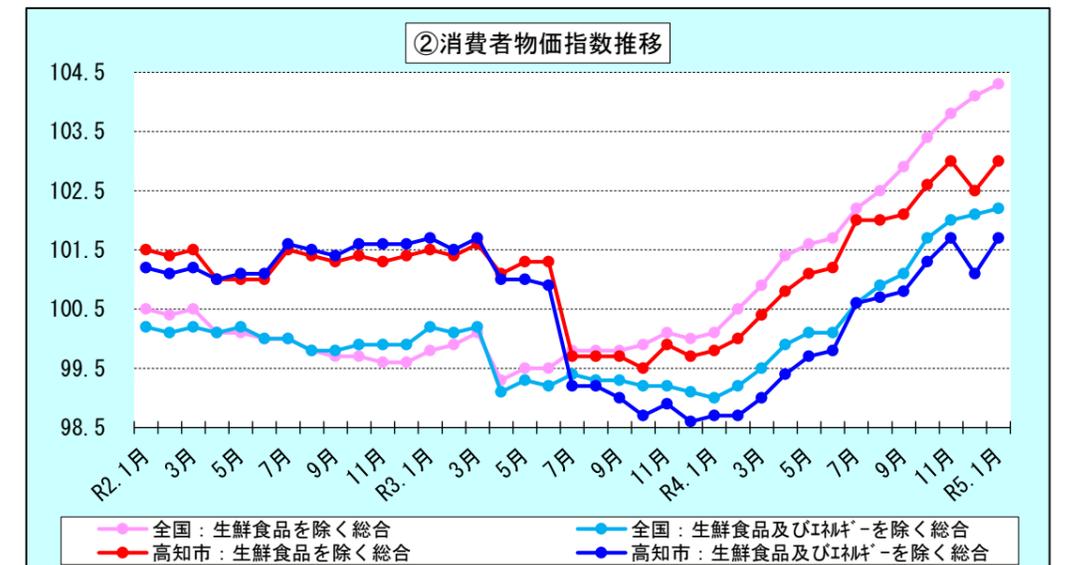
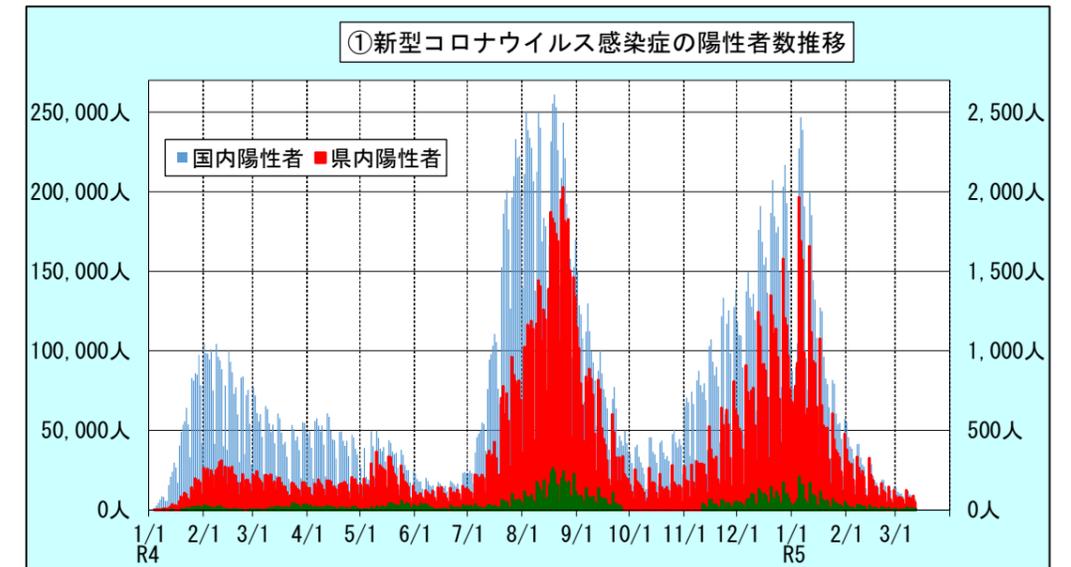
2 原油価格・物価高騰対応分・・・事業費1億7,410万8千円(6事業)

- ・肥料・飼料高騰対策支援事業(価格高騰している肥料・飼料購入費の一部を補助) [31,000千円]
- ・地域交通事業者支援給付金(事業用車両台数に応じた定額給付による事業継続支援) [5,650千円]
- ・保育所給食費免除等事業(市立保育所の給食費免除及び民間保育施設の給食費支援) [24,080千円]
- ・市立小中学校児童生徒給食費免除事業(市立小中学校の給食費を一定期間内免除) [99,378千円] など

3 重点交付金分・・・事業費1億5,863万9千円(6事業)

- ・介護保険事業費給付金(介護事業所への定額給付による事業継続支援) [5,000千円]
- ・中小企業者物価高騰支援事業(市内中小企業等への光熱費補助による事業継続支援) [130,300千円]
- ・妊娠出産子育て支援交付金(妊婦・子育て家庭への相談対応と経済的支援を一体的に実施) [23,839千円]
- ・四万十市クーポン事業(アフターコロナに向けたクーポン事業の継続) [10,000千円] など

※クーポン事業は原油価格・物価高騰対応分14,000千円も活用



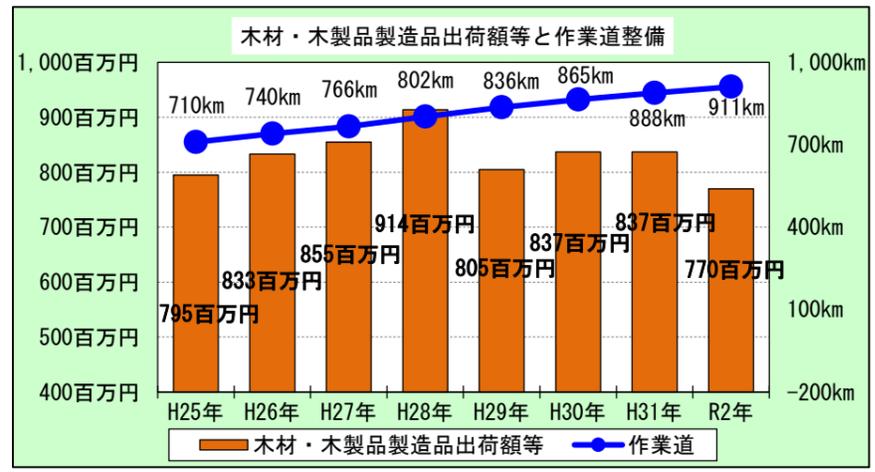
4 令和4年度の主な取り組み (1/4)

●基本目標1 『地産外商により安定した雇用を創出する』

分野	令和4年度	令和5年度																																										
農業分野	<p>戦略の柱1 産地としての維持・強化【P.7】</p> <p>(1) ぶしゅかんの産地づくり【連携AP3・農AP1】→資料2 P.11</p> <ul style="list-style-type: none"> ぶしゅかん産地化・普及推進事業生産量 H31:21.2t→R4:19.6t 新規定植、防護柵設置の支援 ぶしゅかん認知度向上支援(四万十ぶしゅかん生産組合)メディア露出(テレビ、雑誌等)によるPR・販路拡大 <p>(2) 栗の産地再生【連携AP3・農AP3】→資料2 P.11</p> <ul style="list-style-type: none"> 栗暮プロジェクト 水田からの転換・新改植の推進、西土佐橘地区実証農園運営 R3:1.32ha、H31からの合計:4.28ha <p>(3) ミナスの振興【農AP4】→資料2 P.11</p> <ul style="list-style-type: none"> 道の駅でナスフェス開催、ガブっとミナスキャンペーン(西土佐地域産業振興推進協議会) <p>(4) 有望品目の産地強化【農AP5】→資料2 P.12</p> <ul style="list-style-type: none"> わさび実証実験2作目管理、園芸ハウス整備事業 野菜価格安定事業など <p>(5) 環境保全型農業の推進【農AP7】→資料2 P.12</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境保全型農業直接支払交付金事業 H31:26ha→R4:35ha <p>(6) 農作業支援体制の充実【農業AP12】→資料2 P.13</p> <ul style="list-style-type: none"> 無料職業紹介所(中村21件、西土佐13件)、周知活動の強化 <p>(7) 地域内農業者の共同生産体制の検討【農AP13】→資料2 P.13</p> <ul style="list-style-type: none"> 西土佐地域でミナスの共同選果の実証実験(JA高知県) 	<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ぶしゅかんの産地化・普及推進 <ul style="list-style-type: none"> 販売促進に向け地域おこし協力隊事業を活用 ぶしゅかんの全国発信、産地化、ブランド化の推進 栗暮プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> モデル園、縮間伐指導、平場栽培など 露地作付面積日本一ミナスを活用した地域活性化事業 <ul style="list-style-type: none"> 販路開拓、広告宣伝など 「わさび」の栽培実用化 <ul style="list-style-type: none"> 品種の絞り込み等による2作目の栽培、産地確立に向けたブランディング・販路開拓 園芸施設の整備や修繕の支援 <ul style="list-style-type: none"> レンタルハウス整備(3件←R4:0件) 園芸ハウス整備、燃料タンク対策事業 環境保全型農業直接支払交付金(45ha) 農産物ブランド化 <ul style="list-style-type: none"> 販促活動など 集落営農の広域化の推進など <ul style="list-style-type: none"> 集落営農の広域化の仕組みづくり 集落営農支援事業の実施や組織化への誘導 営農活動の継続・拡充支援(農の雇用事業など) 地域内農業者の共同生産体制の構築 <ul style="list-style-type: none"> JAにおいてミナス共同選果実施(施設ミナス) 農業振興に向け地域おこし協力隊事業を活用 <ul style="list-style-type: none"> 栽培技術の習得、新規生産者の確保育成、産地形成など 新規就農者の確保・育成 <ul style="list-style-type: none"> 新規就農者育成総合対策 就農相談会への参加(東京2回、大阪2回) <ul style="list-style-type: none"> 本市農業のPR映像を活用 耕作放棄地の発生防止対策 <ul style="list-style-type: none"> 中山間地域等直接支払交付金、多面的機能支払交付金事業の実施 地域計画の策定 <ul style="list-style-type: none"> 目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する「目標地図」の作成 																																										
	<p>戦略の柱2 地元農畜産物の利用・販売促進</p> <p>(1) ブランド化の推進【連携AP3・農AP16】→資料2 P.3</p> <ul style="list-style-type: none"> しまんと農法米の生産拡大:生産量 H31:44t→R4:66t(目標R6:80t) 栽培面積 H31:15.27ha→R4:18.51ha(目標R6:20ha) しまんと農法米普及促進:首都圏及び高知市内のフェア出展、具同小学校へのしまんと農法米出前授業等 	<p>戦略品目等の生産量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ぶしゅかん</td> <td>18.0t</td> <td>28.1t</td> <td>21.2t</td> <td>26.7t</td> <td>29.1t</td> <td>19.6t</td> </tr> <tr> <td>栗</td> <td>29.6t</td> <td>16.1t</td> <td>19.6t</td> <td>18.3t</td> <td>21.0t</td> <td>17.2t</td> </tr> <tr> <td>しまんと農法米</td> <td>23.3t</td> <td>33.2t</td> <td>44.3t</td> <td>52.8t</td> <td>74.8t</td> <td>65.6t</td> </tr> <tr> <td>ゆず</td> <td>553.0t</td> <td>377.0t</td> <td>432.0t</td> <td>541.0t</td> <td>558.0t</td> <td>476.0t</td> </tr> <tr> <td>ミナス</td> <td>290.1t</td> <td>259.9t</td> <td>277.5t</td> <td>274.1t</td> <td>289.3t</td> <td>233.0t</td> </tr> </tbody> </table>	品目	H29	H30	H31	R2	R3	R4	ぶしゅかん	18.0t	28.1t	21.2t	26.7t	29.1t	19.6t	栗	29.6t	16.1t	19.6t	18.3t	21.0t	17.2t	しまんと農法米	23.3t	33.2t	44.3t	52.8t	74.8t	65.6t	ゆず	553.0t	377.0t	432.0t	541.0t	558.0t	476.0t	ミナス	290.1t	259.9t	277.5t	274.1t	289.3t	233.0t
	品目	H29	H30	H31	R2	R3	R4																																					
	ぶしゅかん	18.0t	28.1t	21.2t	26.7t	29.1t	19.6t																																					
栗	29.6t	16.1t	19.6t	18.3t	21.0t	17.2t																																						
しまんと農法米	23.3t	33.2t	44.3t	52.8t	74.8t	65.6t																																						
ゆず	553.0t	377.0t	432.0t	541.0t	558.0t	476.0t																																						
ミナス	290.1t	259.9t	277.5t	274.1t	289.3t	233.0t																																						
<p>戦略の柱3 担い手の確保・育成</p> <p>(1) 新規就農者の確保育成、認定農業者の育成【農AP20~24】→資料2 P.14</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規就農者、認定農業者への支援やフォローアップを継続 新規就農研修支援(中村4人、西土佐1人) <p>(2) 集落営農の組織化、法人化の支援【農AP9、10】→資料2 P.12、13</p> <ul style="list-style-type: none"> 組織化・法人化への誘導、既存組織のフォローアップ、広域化への協議 集落営農組織31 地域営農支援事業 ソフト事業1組織47千円、ハード事業5組織、10,846千円 <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 就農相談会への出展など【農AP22】→資料2 P.14 	<p>集落営農組織数及び農業経営法人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>集落営農組織数</th> <th>農業経営を行う法人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>20組織</td> <td>2法人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>29組織</td> <td>5法人</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>30組織</td> <td>4法人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>33組織</td> <td>4法人</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>31組織</td> <td>4法人</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>31組織</td> <td>5法人</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>31組織</td> <td>7法人</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>31組織</td> <td>8法人</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>31組織</td> <td>8法人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	集落営農組織数	農業経営を行う法人数	H26	20組織	2法人	H27	29組織	5法人	H28	30組織	4法人	H29	33組織	4法人	H30	31組織	4法人	H31	31組織	5法人	R2	31組織	7法人	R3	31組織	8法人	R4	31組織	8法人													
年度	集落営農組織数	農業経営を行う法人数																																										
H26	20組織	2法人																																										
H27	29組織	5法人																																										
H28	30組織	4法人																																										
H29	33組織	4法人																																										
H30	31組織	4法人																																										
H31	31組織	5法人																																										
R2	31組織	7法人																																										
R3	31組織	8法人																																										
R4	31組織	8法人																																										
<p>戦略の柱4 農地の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 圃場整備、中山間地域等直接支払、多面的機能支払、水田を栗園に転換を継続【農業AP25~28】→資料2 P.15、16 																																												

※ページ番号は進捗管理シートのページ数

分野	令和4年度	令和5年度
林業分野	<p>戦略の柱1 四万十の山づくり</p> <p>(1) 長期視点に立った産地づくり【林 AP 1～3】 → 資料2 P. 17</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案型集約化施業の推進を継続 ・森林経営管理制度の運営（森林環境譲与税） 森林所有者意向調査準備業務：2,008筆 意向調査業務：69人、口鴨川作業道開設1,500m <p>(2) 林業事業者及び林業技術者の育成支援【林 AP 9】 → 資料2 P. 19</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑の雇用事業活用（R4新規5人） ・林業担い手育成支援事業（森林環境譲与税） 新規就業者を雇用する事業体を支援（16人、11,520千円の見込） <p>(3) 兼業型林業事業者の育成支援林【林 AP 10】 → 資料2 P. 19</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原木増産推進事業（バックホウレンタル補助3人） <p>戦略の柱2 供給体制の強化</p> <p>(1) 木材・木工製品の生産の拡大・商品力強化【連携 AP 4・林 AP 12】 → 資料2 P. 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四万十ヒノキブランド化の推進（原木育成・施業方法の検討、PR活動（パンフ、ヒノキ間伐材（端材）を活用した割り箸（10万本製造）配付） <p>戦略の柱3 市産材の利用促進と販売力の強化</p> <p>(1) 木造住宅建築促進【連携 AP 1・林 AP 14】 → 資料2 P. 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市産材利用促進事業の継続（申請見込30件） <p>(2) 市産材の利用促進及び情報発信の強化【連携 AP 1 林 AP 15】 → 資料2 P. 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化複合施設整備の市産材利用予定量：1484.59m³（丸太材積） <p>(3) 四万十ヒノキブランドの確立【連携 AP 1・林 AP 18】 → 資料2 P. 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四万十ヒノキの家見学、宿泊体験 見学162名、宿泊72組・延べ348人（1月末現在） <p>戦略の柱4 健全な森づくり</p> <p>(1) 鳥獣被害対策【林 AP 8・AP 21】 → 資料2 P. 19、20</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣捕獲支援、防護ネット設置支援、新規狩猟者の受講料支援の継続 	<p>新たな森林経営管理システム関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幡多地域森づくり推進センターによる林業事業者との連絡調整や技術的支援 ・森林所有者の意向調査準備、意向調査 ・人材育成 など <p>幡多山もりフェス 2023 の開催</p> <p>担い手確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑の雇用、森林環境譲与税関連の人材育成など 雇用者12人（森林組合9名、林業事業者3名）予定 <p>市有林におけるモデル林の整備促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・間伐、作業道、下刈りなど効果的な施業推進により長伐期施業技術（ノウハウ）の蓄積 <p>作業道や林業機械導入への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高性能林業機械等導入補助金 4事業者、5台（ハーベスタ、フォワーダ、フェラーバンチャ等）導入 <p>四万十ヒノキのブランド化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四万十ヒノキ原木の育成、施業方法及び80ヒノキ（大口径ヒノキ）の付加価値化の検討 ・四万十ヒノキブランド化推進協議会で森林環境学習フェアへ出展 ・四万十ヒノキの家の見学、宿泊体験 <p>健全な森づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・獣害防護ネット設置、有害鳥獣捕獲支援など ・特用林産振興事業（しいたけ原木、種駒購入補助）の実施
	水産分野	<p>戦略の柱1 水産資源の回復・生産量UP</p> <p>(1) 天然水産資源の回復・増殖【水 AP 1、2】 → 資料2 P. 21</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スジアオノリ漁場整備（下流漁協） ・四万十川自然再生事業（国土交通省、四万十川自然再生協議会） アユの産卵場整備やモニタリング調査などを継続 ・河川流下能力検討業務（四万十川漁業振興協議会） 河床調査、河川環境改善に向けた調査分析等 <p>(2) 栽培漁業等の推進【水 AP 3～5】 → 資料2 P. 21</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種苗放流の継続（西部、中央、下流漁協）：アユ、うなぎ、アメゴ ・ヒトエグサ漁場環境調査（下流漁協） ・土佐市スジアオノリ陸上養殖視察 <p>(3) 地域に根差した資源管理の仕組みづくり → 資料2 P. 21、22</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テナガエビ類の禁漁（9月～3月）継続、禁漁期間の周知 <p>戦略の柱2 水産物の加工・販売促進</p> <p>(1) 販売力の強化と販路拡大【連携 AP 8・水 AP 11～12】 → 資料2 P. 6、7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活アユの豊洲市場出荷、利き鮎大会開催などブランド化の推進 ・川エビパエリア、天然鮎のコンフィ缶販売開始（鮎市場） <p>戦略の柱3 水産資源を活用した交流の拡大</p> <p>(1) 体験教室等の開催【水 AP 15】 → 資料2 P. 22</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川漁体験学習、水辺の楽校、親子川漁体験等の実施



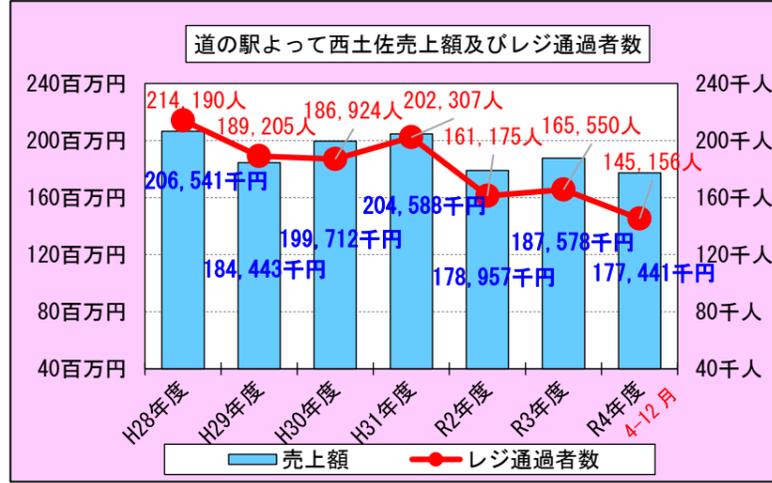
※ページ番号は進捗管理シートのページ数

戦略の柱1 顧客に選ばれる商工業の振興
 (1) 商品の販路開拓・販売促進【連携AP8・商AP4】→資料2 P.6、7
 ・県内外における地産外商活動の推進
 ・特産品等販売促進事業（商談会出展等の支援）
 ・事業拡大事業費補助金（新型コロナ対策事業）
 交付決定：新事業開発8件10,173千円
 商談会出展2件400千円

戦略の柱2 中心市街地・商店街等の活性化
 (1) 回遊性と集客力向上のための拠点づくり【連携AP2・商AP10】
 ・中心市街地にぎわい拠点施設を核とした商店街等活性化事業→資料2 P.1
 拠点施設を核とした商店街活性化の協議（月1回）、商店街広報誌
 ・店舗紹介サービス、活性化イベントの実施など
 ・文化複合施設整備事業（R5完成、R6.4開館予定）→資料2 P.23
 市産材利用・PR、プレイベント等の実施
 (2) 日常の賑わいにつながる仕組みづくり【商AP12】→資料2 P.24
 ・チャレンジショップ事業（天神橋商店街振興組合）
 チャレンジャー実施状況（10月：1名・11月：1名卒業、3月：1名（新規応募））
 ・まちなかにぎわい創出事業（新型コロナ対策事業）
 活性化イベント（4件）の実施（補助率9/10以内、補助限度額100万円×連携事業の数（最大700万円））

戦略の柱3 中山間地域の商業機能の確保
 (1) 小さな（田舎）ビジネスの推進【商AP16～18】→資料2 P.3
 ・西土佐地域産業振興推進協議会を中心とした米ナスの振興（メニュー開発・普及、キャンペーン）など

戦略の柱4 企業誘致
 (1) 情報通信関連産業の誘致促進【商AP19～21】→資料2 P.24
 ・県と連携した企業誘致活動を継続



商店街の活性化等
 ・はれのぼを拠点に中心商店街へのシャワー効果のある事業を実施
 ・中心商店街活性化に向け地域おこし協力隊事業を活用
 ・チャレンジショップ、空き店舗対策の推進
 ・各種イベントの開催 など

地産外商の推進
 ・地元農畜産物を使った商品開発の推進
 ・県内外における外商活動の強化
 ・特産品等販売促進事業
 都市圏で開催される大規模商談会等の出展支援

施設の長寿命化・南海地震対策の強化による建設事業の確保
 【24億7,959万円（繰越金）】

小さな（田舎）ビジネスの推進
 ・道の駅によって西土佐で毎月フェアの実施、商品開発の推進
 ・西土佐地域の素材を活かした地域活性化（西土佐地域産業振興推進協議会）

新食肉センター整備
 ・基本設計、先進地視察、新会社設立準備など

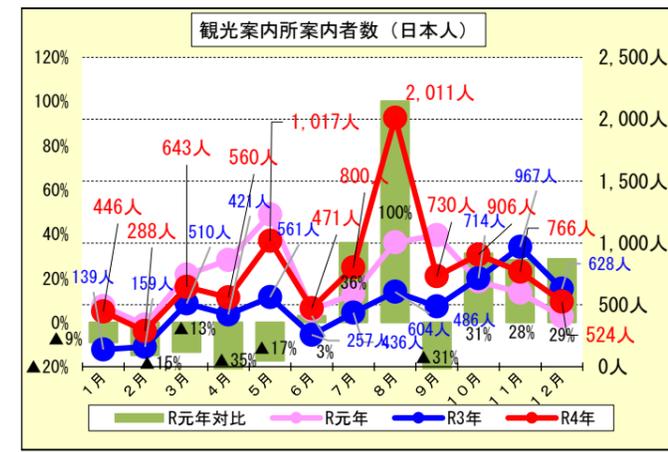
雇用対策協定に基づく事業計画の効果的な実施
 ・雇用対策協定（市と高知労働局・四万十公共職業安定所で締結）に基づき、相互の連携を深め雇用機会の創出や人材確保・就労支援、雇用や労働環境の改善、人材育成などの取組を強化（第1回四万十市雇用対策協定運営協議会（R5年2月開催））

戦略の柱1 滞在型の観光地づくり
 (1) 地域の観光資源、フィールドを活かした滞在型の観光商品づくり【連携AP7・観AP1～4】→資料2 P.4、5
 ・第3回ONSEN・ガストロノミーツーリズムの開催（3/4）
 ・リバーベキュープロジェクト（農林水産物の活用、商品開発、観光誘客など）
 モニターツアー・地元小学校BBQ体験会・バーベキュー検定等の実施、道の駅によって西土佐・星羅四万十のBBQサイトオープン（日本初 スマートバーベキューパークに認定）
 ・四万十市クーポン事業（第2弾）（新型コロナ対策事業）：登録数：宿泊施設40、店舗203 換金実績500円券×142,010枚（1/25現在）
 ・スポーツツーリズムの推進（ソフトボール男子アジアカップ、合宿誘致等）
 ・連続テレビ小説を生かした博覧会
 大宮バラ園来訪者受入整備事業（東屋・トイレ整備、ガイド養成）
 (2) 広域連携による周遊観光の推進【連携AP7・観AP5】→資料2 P.6
 ・幡多広域観光協議会による商談やモニターツアーの実施、教育旅行受入

戦略の柱2 観光商品の外商の推進
 (1) 観光商品のセールス及び情報発信の強化【連携AP9・観AP6～7】→資料2 P.7、8
 ・商談会、セールス活動、モニターツアーの実施、教育旅行受入など
 ・デジタルパンフレットの作成、SNS（インスタ、フェイスブック、YouTube）での情報発信
 ・県観光キャンペーン「リョーマの休日」と連携したPR活動等

戦略の柱3 おもてなしの向上
 (1) おもてなし環境の整備【観AP8～10】→資料2 P.26
 ・いやしの里、ふるさと観光交流センター、かわらっこの施設改修
 ・2次交通（川バス、市内循環バス、しまんと・あしずり号）の継続運行

戦略の柱4 組織力の強化と観光リーダーの発掘・育成→資料2 P.27、28
 (1) 観光人材の育成、確保【観AP15～16】：観光がイミタティングなど継続実施



滞在型の観光地づくり
 ・観光商品のセールス・情報発信
 ・第4回ONSEN・ガストロノミーツーリズムの開催
 ・郷土博物館を核とした回遊性のあるまちづくり事業

スポーツツーリズム
 ・市内宿泊施設、スポーツ施設を利用した合宿等を支援

博覧会「牧野博士の新休日～らんまんの舞台・高知～」
 ・四万十川花紀行のPR強化、食・自然・体感フィールドや観光拠点を軸に地域内の周遊を促進

2次交通の充実
 ・川バス、しまんとあしずり号、市内（市街地等）周遊バスの運行など

地域活性化企業人交流プログラム
 ・おもてなし向上、情報発信など

四万十・足摺エリア版DMOによる広域観光推進連携事業

観光大使設置事業：情報発信力を活かした国内外への発信強化

龍馬ワールドイン四万十（R5年10月開催予定）
 ・日本のみならず世界各地の龍馬ファンの集いとして愛される歴史ある大会（四万十市では初開催）



4 令和4年度の主な取り組み (2/4)

●基本目標2『新しい人の流れをつくる』

施策	令和4年度	KPI等																																																																																	
(1) 移住定住の促進	<p>1 移住相談・支援体制の充実 → 資料2 P.29</p> <p>(1) 移住推進員の配置 ・移住相談対応、移住支援住宅調査及び案内、移住相談会参加、定住支援など (NPO 法人四万十市への移住を支援する会：移住推進員3名配置)</p> <p>(2) 移住・定住モデルの提示 ・市ホームページ及びパンフレットの移住者インタビュー更新、Uターン促進の検討など ※令和5年度：Uターン促進引越支援補助を創設予定</p> <p>(3) 地域移住サポーターの普及 ・地域移住サポーター研修会及び移住者との交流会の開催 (1/26)</p> <p>2 情報発信と関係人口の拡大 → 資料2 P.30</p> <p>(1) ホームページの開設・充実による情報発信の強化 ・市ホームページでの移住者インタビュー充実、四万十ふるさと給食の新規追加 ・移住マッチングサービス「ピタマチ」を活用した地域情報の発信など</p> <p>(2) 移住体験ツアーの実施や移住相談会等の開催及び参加 ・都市部での移住相談会参加 (東京3回、大阪2回)</p> <p>(3) 四万十市ふるさと応援団の登録促進 ・土佐幡多の会・創設10周年記念交流会参加 (5/21) など</p> <p>(4) スポーツキャンプの誘致 ・2022男子ソフトボールアジアカップ (9/1~9/6)、西日本シニア男子ソフトボール大会 (10/29~10/30) ・スポーツ宿舎受入 (大学3校)、スポーツ施設改修 (具同体育センター照明LED化など)</p> <p>3 移住・定住環境の整備 → 資料2 P.31</p> <p>(1) 移住支援住宅の確保 ・市広報での空き家募集を強化 (掲載7回)、空き家相談会の実施 (5回) ・空き家改修補助 (小規模改修) の拡充 (10件分→15件分) ・お試し住宅の利用 4組8名 (井沢：3組6名、西土佐宮地：1組2名)</p>	<p>移住支援登録数及び移住組数・人数</p> <p>移住支援登録数 (緑の棒) 移住組数 (赤の線) 移住者数 (青の線)</p> <p>四万十市ふるさと応援団員数</p> <p>移住支援住宅整備事業</p> <p>移住相談会等参加回数・移住HPアクセス数</p>																																																																																	
	<p>(2) 市外からの人材誘致</p> <p>1 多様な人材の確保 → 資料2 P.32</p> <p>(1) 地域おこし協力隊の配置と活用 ・研修会等への参加 (県内外7回)、協力隊ホームページでの情報発信 (10回) ・協力隊ミーティングの実施 (6回：2か月ごとに実施)</p> <p>■配置状況 (R5.3月末時点：9名配置)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>所管課</th> <th>人数</th> <th>年齢</th> <th>前住所</th> <th>任期(最長3年)</th> <th>主な活動内容等</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企画広報課</td> <td>1名</td> <td>40代</td> <td>愛知県豊橋市</td> <td>R3.8.16~R6.8.15</td> <td>大川筋集落活動センター設立支援、移住促進</td> <td></td> </tr> <tr> <td>観光商工課</td> <td>1名</td> <td>40代</td> <td>東京都港区</td> <td>R2.10.1~R5.9.30</td> <td>中心市街地の活性化</td> <td>任期延長予定(2年間)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">農林水産課</td> <td>1名</td> <td>30代</td> <td>香川県高松市</td> <td>R3.8.1~R6.7.31</td> <td>農業振興(中村地域)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1名</td> <td>20代</td> <td>奈良県橿原市</td> <td>R3.9.1~R6.8.31</td> <td>ぶしゅかん振興・販路拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td>まちづくり課</td> <td>1名</td> <td>30代</td> <td>千葉県習志野市</td> <td>R2.10.1~R5.9.30</td> <td>まちなか景観形成、空き家対策</td> <td>任期延長予定(2年間)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">地域企画課</td> <td>1名</td> <td>40代</td> <td>愛媛県四国中央市</td> <td>R2.3.1~R6.2.29</td> <td>大宮集落活動センター活動支援等</td> <td>任期延長(1年間)</td> </tr> <tr> <td>1名</td> <td>30代</td> <td>岐阜県大垣市</td> <td>R3.12.1~R6.11.30</td> <td>「星空の街」西土佐PR、観光プラン造成等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1名</td> <td>20代</td> <td>東京都三鷹市</td> <td>R4.10.1~R7.9.30</td> <td>大宮米のブランディング等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>産業建設課</td> <td>1名</td> <td>40代</td> <td>香川県高松市</td> <td>R4.5.1~R7.4.30</td> <td>農業振興(西土佐地域)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>■募集及び任用予定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>所管課</th> <th>人数</th> <th>募集期間</th> <th>任用予定日</th> <th>主な活動内容等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校教育課</td> <td>1名</td> <td>R5.2.24~R5.3.27</td> <td>R5.7.1</td> <td>旧廃校舎の利活用に関する活動</td> </tr> <tr> <td>産業建設課</td> <td>1名</td> <td>R5.3月下旬~R5.4月下旬</td> <td>R5.6.1</td> <td>西土佐地域の活性化に関する活動</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 高等教育機関の誘致 4月~10月 (仮称) 京都看護大学四万十看護学部施設整備 (実習棟、管理・研修室棟 (一時部分中止)) 10月 文部科学省への認可申請等の取り下げ (学校法人) 11/29 大学誘致断念を報道発表 (市、学校法人)</p>	所管課	人数	年齢	前住所	任期(最長3年)	主な活動内容等	備考	企画広報課	1名	40代	愛知県豊橋市	R3.8.16~R6.8.15	大川筋集落活動センター設立支援、移住促進		観光商工課	1名	40代	東京都港区	R2.10.1~R5.9.30	中心市街地の活性化	任期延長予定(2年間)	農林水産課	1名	30代	香川県高松市	R3.8.1~R6.7.31	農業振興(中村地域)		1名	20代	奈良県橿原市	R3.9.1~R6.8.31	ぶしゅかん振興・販路拡大		まちづくり課	1名	30代	千葉県習志野市	R2.10.1~R5.9.30	まちなか景観形成、空き家対策	任期延長予定(2年間)	地域企画課	1名	40代	愛媛県四国中央市	R2.3.1~R6.2.29	大宮集落活動センター活動支援等	任期延長(1年間)	1名	30代	岐阜県大垣市	R3.12.1~R6.11.30	「星空の街」西土佐PR、観光プラン造成等		1名	20代	東京都三鷹市	R4.10.1~R7.9.30	大宮米のブランディング等		産業建設課	1名	40代	香川県高松市	R4.5.1~R7.4.30	農業振興(西土佐地域)		所管課	人数	募集期間	任用予定日	主な活動内容等	学校教育課	1名	R5.2.24~R5.3.27	R5.7.1	旧廃校舎の利活用に関する活動	産業建設課	1名	R5.3月下旬~R5.4月下旬	R5.6.1	西土佐地域の活性化に関する活動
所管課	人数	年齢	前住所	任期(最長3年)	主な活動内容等	備考																																																																													
企画広報課	1名	40代	愛知県豊橋市	R3.8.16~R6.8.15	大川筋集落活動センター設立支援、移住促進																																																																														
観光商工課	1名	40代	東京都港区	R2.10.1~R5.9.30	中心市街地の活性化	任期延長予定(2年間)																																																																													
農林水産課	1名	30代	香川県高松市	R3.8.1~R6.7.31	農業振興(中村地域)																																																																														
	1名	20代	奈良県橿原市	R3.9.1~R6.8.31	ぶしゅかん振興・販路拡大																																																																														
まちづくり課	1名	30代	千葉県習志野市	R2.10.1~R5.9.30	まちなか景観形成、空き家対策	任期延長予定(2年間)																																																																													
地域企画課	1名	40代	愛媛県四国中央市	R2.3.1~R6.2.29	大宮集落活動センター活動支援等	任期延長(1年間)																																																																													
	1名	30代	岐阜県大垣市	R3.12.1~R6.11.30	「星空の街」西土佐PR、観光プラン造成等																																																																														
	1名	20代	東京都三鷹市	R4.10.1~R7.9.30	大宮米のブランディング等																																																																														
産業建設課	1名	40代	香川県高松市	R4.5.1~R7.4.30	農業振興(西土佐地域)																																																																														
所管課	人数	募集期間	任用予定日	主な活動内容等																																																																															
学校教育課	1名	R5.2.24~R5.3.27	R5.7.1	旧廃校舎の利活用に関する活動																																																																															
産業建設課	1名	R5.3月下旬~R5.4月下旬	R5.6.1	西土佐地域の活性化に関する活動																																																																															

※ページ番号は進捗管理シートのページ数

4 令和4年度の主な取り組み (3/4)

●基本目標3 『若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる』

施策	令和4年度	KPI等																															
(1) 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる	1 総合的な結婚支援 → 資料2 P.34 (1) 出会いのきっかけ応援事業 ・市運営の婚活イベントの実施（6回：予定含む）、民間委託での婚活イベントの実施（2回） ・出会いサポート事業（1対1での引き合わせ）の実施（12回） (2) 結婚や家庭に関するポジティブキャンペーンの実施 ・イベント等での広報活動（文化複合施設プレイベント、四万十市産業祭） ・ウェディング支援給付金：交付件数 42 件（結婚・披露宴 14 件、フォトウェディング 28 件）	KPI等 婚活イベント開催回数及カップル成立組数 <table border="1"> <caption>婚活イベント開催回数及カップル成立組数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>婚活イベント開催回数</th> <th>カップル成立数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H27</td><td>3回</td><td>5組</td></tr> <tr><td>H28</td><td>3回</td><td>4組</td></tr> <tr><td>H29</td><td>3回</td><td>5組</td></tr> <tr><td>H30</td><td>6回</td><td>26組</td></tr> <tr><td>R1</td><td>9回</td><td>25組</td></tr> <tr><td>R2</td><td>5回</td><td>16組</td></tr> <tr><td>R3</td><td>4回</td><td>14組</td></tr> <tr><td>R4 (3/5時点)</td><td>8回</td><td>14組</td></tr> </tbody> </table>	年度	婚活イベント開催回数	カップル成立数	H27	3回	5組	H28	3回	4組	H29	3回	5組	H30	6回	26組	R1	9回	25組	R2	5回	16組	R3	4回	14組	R4 (3/5時点)	8回	14組				
	年度	婚活イベント開催回数	カップル成立数																														
	H27	3回	5組																														
	H28	3回	4組																														
	H29	3回	5組																														
H30	6回	26組																															
R1	9回	25組																															
R2	5回	16組																															
R3	4回	14組																															
R4 (3/5時点)	8回	14組																															
2 安全・安心な妊娠や出産のための支援 → 資料2 P.35 (1) 不妊治療助成の拡充 4月～2月 助成件数6組・9件 ※令和5年度：一般不妊治療に加え特定不妊治療費の助成を新たに実施予定 (2) 妊娠初期からの母体の健康管理の充実 ・妊娠届出時の全妊婦への面談等を実施し、支援プランを作成 4月～2月 妊娠届出者 160 人のうち 159 人の面談実施（うち 12 人はオンライン） ※令和5年度：子育て支援アプリを導入予定（面談希望者のオンライン予約が可能に） (3) 妊婦教室の実施 ・妊婦教室の実施（8回）参加者延べ 59 人（妊婦 37 人、夫 22 人、子他 0 人）	結婚応援団(サポーター) <table border="1"> <caption>結婚応援団(サポーター)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H30</td><td>10人</td></tr> <tr><td>R1</td><td>13人</td></tr> <tr><td>R2</td><td>11人</td></tr> <tr><td>R3</td><td>15人</td></tr> <tr><td>R4</td><td>16人</td></tr> </tbody> </table> 出会いサポート事業登録者数(累計) <table border="1"> <caption>出会いサポート事業登録者数(累計)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>登録者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H30</td><td>45人</td></tr> <tr><td>R1</td><td>75人</td></tr> <tr><td>R2</td><td>90人</td></tr> <tr><td>R3</td><td>94人</td></tr> <tr><td>R4</td><td>78人</td></tr> </tbody> </table> 性別割合 男性 30人 (38%) 女性 48人 (62%)	年度	人数	H30	10人	R1	13人	R2	11人	R3	15人	R4	16人	年度	登録者数	H30	45人	R1	75人	R2	90人	R3	94人	R4	78人								
年度	人数																																
H30	10人																																
R1	13人																																
R2	11人																																
R3	15人																																
R4	16人																																
年度	登録者数																																
H30	45人																																
R1	75人																																
R2	90人																																
R3	94人																																
R4	78人																																
3 子どもの健やかな成長と発達のための支援 → 資料2 P.36 (1) 乳児家庭全戸訪問事業の推進（こんにちは赤ちゃん事業） ・生後4か月未満の乳児家庭への訪問を実施（他市依頼含む） 4月～1月出生 150 人のうち 140 人訪問（2月末時点） (2) 相談支援体制の充実 ・関係機関と連携した妊娠期から乳幼児期まで切れ目なく支援 ・健診（乳児、1歳6か月(9か月)、3歳児）による成長発達の確認等を実施 (3) 口からはじまる健康づくりの推進 ・保育所、小中学校でのフッ化物洗口の推進（実施状況：保育所 14 園、小学校 11 校、中学校 2 校）	放課後児童支援員数 <table border="1"> <caption>放課後児童支援員数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H27</td><td>2人</td></tr> <tr><td>H28</td><td>6人</td></tr> <tr><td>H29</td><td>12人</td></tr> <tr><td>H30</td><td>27人</td></tr> <tr><td>R1</td><td>29人</td></tr> <tr><td>R2</td><td>36人</td></tr> <tr><td>R3</td><td>38人</td></tr> <tr><td>R4</td><td>38人</td></tr> </tbody> </table>	年度	人数	H27	2人	H28	6人	H29	12人	H30	27人	R1	29人	R2	36人	R3	38人	R4	38人														
年度	人数																																
H27	2人																																
H28	6人																																
H29	12人																																
H30	27人																																
R1	29人																																
R2	36人																																
R3	38人																																
R4	38人																																
4 保育サービスの充実 → 資料2 P.37 (1) 低年齢児保育の受け入れ体制の整備 ・あおぎ保育所保育室（R3 増築：0歳児受入 0 名→15 名）0歳児受入：4月 2 名→10月 15 名 ・公私連携幼保連携型認定こども園（R3 移転改築：0歳児受入 18 名→20 名）0歳児受入：4月 12 名→6月 20 名 (2) 一時預かり事業実施の検討 ・一時預かり「ぴっぴ」を開始（9/1～）実施施設：地域子育て支援センターなかむら 利用定員 3 名、利用回数 1 か月あたり 10 回まで 9月～3月 利用者数 299 人（見込）	子育て支援センター利用組数 <table border="1"> <caption>子育て支援センター利用組数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用組数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H27</td><td>3,964組</td></tr> <tr><td>H28</td><td>3,909組</td></tr> <tr><td>H29</td><td>4,809組</td></tr> <tr><td>H30</td><td>4,786組</td></tr> <tr><td>R1</td><td>4,763組※</td></tr> <tr><td>R2</td><td>4,552組</td></tr> <tr><td>R3</td><td>4,407組</td></tr> <tr><td>R4 (1月末)</td><td>2,611組</td></tr> </tbody> </table>	年度	利用組数	H27	3,964組	H28	3,909組	H29	4,809組	H30	4,786組	R1	4,763組※	R2	4,552組	R3	4,407組	R4 (1月末)	2,611組														
年度	利用組数																																
H27	3,964組																																
H28	3,909組																																
H29	4,809組																																
H30	4,786組																																
R1	4,763組※																																
R2	4,552組																																
R3	4,407組																																
R4 (1月末)	2,611組																																
5 地域での子育て支援の充実 → 資料2 P.37 (1) 放課後児童クラブと放課後子ども教室の連携と充実 ・放課後児童クラブ及び放課後子ども教室の ICT 化を推進 施設内で児童がタブレット端末を活用できる環境を整備 事務連絡のメール送信 （放課後児童クラブ 99 件、放課後子ども教室 30 件） (2) 子育てサークルや子育て支援に関する団体への支援及び連携 ・子育て支援活動を行う団体への補助（5 団体） ・子育て交流会の実施（6/26）：16 団体 29 名参加 ・子育て団体ネットワーク会議の開催支援（2/22）：5 団体 13 名参加 (3) ファミリーサポートセンター事業の充実 ・援助会員を対象とした講習会の実施 （基礎講習会、実務講習会、救急救命講習） ・会員交流会の実施（5 回：延べ参加者 57 人）	ファミリーサポートセンター会員数等(累計) <table border="1"> <caption>ファミリーサポートセンター会員数等(累計)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>会員数</th> <th>ペア成立数</th> <th>利用件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>R1</td><td>75人</td><td>36組</td><td>24件</td></tr> <tr><td>R2</td><td>100人</td><td>69組</td><td>227件</td></tr> <tr><td>R3</td><td>126人</td><td>97組</td><td>361件</td></tr> <tr><td>R4 (1月末)</td><td>134人</td><td>114組</td><td>510件</td></tr> </tbody> </table> 会員内訳 <table border="1"> <caption>会員内訳</caption> <thead> <tr> <th>会員種別</th> <th>人数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>両方会員</td><td>12人</td><td>9%</td></tr> <tr><td>援助会員</td><td>37人</td><td>28%</td></tr> <tr><td>依頼会員</td><td>85人</td><td>63%</td></tr> </tbody> </table>	年度	会員数	ペア成立数	利用件数	R1	75人	36組	24件	R2	100人	69組	227件	R3	126人	97組	361件	R4 (1月末)	134人	114組	510件	会員種別	人数	割合	両方会員	12人	9%	援助会員	37人	28%	依頼会員	85人	63%
年度	会員数	ペア成立数	利用件数																														
R1	75人	36組	24件																														
R2	100人	69組	227件																														
R3	126人	97組	361件																														
R4 (1月末)	134人	114組	510件																														
会員種別	人数	割合																															
両方会員	12人	9%																															
援助会員	37人	28%																															
依頼会員	85人	63%																															

※ページ番号は進捗管理シートのページ数

4 令和4年度の主な取り組み (4/4)

●基本目標4『地域にあった小さな拠点をつくり、まちとの連携により市民の暮らしを守る』

施策	令和4年度	KPI等																																																						
(1) 地域における暮らしの維持と創生	<p>1 小さな拠点等の整備促進と活動支援 → 資料2 P.39</p> <p>(1) 集落活動センターの整備促進と取り組みの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 大宮地区集落活動センター「みやの里」 藤の瀬バラ園の整備（休憩所・トイレ整備、草花ガイド養成等）、燃料計量機（2基）の更新 大川筋地域での集落活動センター設立支援 会議サポート（準備委員会7回、三役会6回等）、地域づくりリーダー育成セミナーへの参加（9/7） 集落維持・活性化の検討に向けた懇談会の実施（西土佐地域：奥屋内上、奥屋内下、玖木、口屋内） <p>2 中山間地域の生活支援 → 資料2 P.40</p> <p>(1) 生活用品・生活水の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 田出ノ川地区簡易給水施設整備（対象戸数：16戸28人） 三里島の宮地区簡易給水施設実施設計【R5年度施設整備】 <p>(2) デマンドバス等の移手段の維持・確保及び利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 中村まちバス停留所の追加（3箇所）※R5.4.1運用開始予定 <p>(3) JR予土線の利用促進（予土線利用促進対策協議会）</p> <ul style="list-style-type: none"> アンパンマントロッコ2022借上げて沿線の園児を招待（10/19-20） 予土線3兄弟3重連ツアー（12/3）、予土線スタンプラリー、予土線グッズ作成 予土線川柳、予土線絵画コンテスト、海洋堂コラボ（記念硬券作成）など 	<p>バス利用者数（市内路線等）</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>利用者数</th></tr> <tr><td>H30</td><td>41,607人</td></tr> <tr><td>R1</td><td>43,242人</td></tr> <tr><td>R2</td><td>37,214人</td></tr> <tr><td>R3</td><td>43,045人</td></tr> <tr><td>R4 (1月末)</td><td>35,753人</td></tr> </table> <p>JR予土線利用者数</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>利用者数</th></tr> <tr><td>H27</td><td>45.2万人</td></tr> <tr><td>H28</td><td>41.4万人</td></tr> <tr><td>H29</td><td>40.6万人</td></tr> <tr><td>H30</td><td>35.9万人</td></tr> <tr><td>R1</td><td>35.2万人</td></tr> <tr><td>R2</td><td>31.6万人</td></tr> <tr><td>R3</td><td>30.8万人</td></tr> </table> <p>地域 運行形態 運行エリア・路線</p> <table border="1"> <tr> <th>地域</th> <th>運行形態</th> <th>運行エリア・路線</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">中村地域</td> <td>デマンド交通</td> <td>東富山・東藤岡、八東、後川、西富山・西藤岡</td> </tr> <tr> <td>自家用有償旅客運送</td> <td>勝間川線、有岡線、江ノ村・森沢線</td> </tr> <tr> <td>中村まちバス</td> <td>市街地（停留所83箇所）</td> </tr> <tr> <td>廃止代替路線</td> <td>市内10系統</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">西土佐地域</td> <td>デマンド交通</td> <td>北部エリア、中部エリア、共通エリア</td> </tr> <tr> <td>自家用有償旅客運送</td> <td>黒尊線（口屋内、玖木、奥屋内、黒尊）</td> </tr> </table>	年度	利用者数	H30	41,607人	R1	43,242人	R2	37,214人	R3	43,045人	R4 (1月末)	35,753人	年度	利用者数	H27	45.2万人	H28	41.4万人	H29	40.6万人	H30	35.9万人	R1	35.2万人	R2	31.6万人	R3	30.8万人	地域	運行形態	運行エリア・路線	中村地域	デマンド交通	東富山・東藤岡、八東、後川、西富山・西藤岡	自家用有償旅客運送	勝間川線、有岡線、江ノ村・森沢線	中村まちバス	市街地（停留所83箇所）	廃止代替路線	市内10系統	西土佐地域	デマンド交通	北部エリア、中部エリア、共通エリア	自家用有償旅客運送	黒尊線（口屋内、玖木、奥屋内、黒尊）									
	年度	利用者数																																																						
H30	41,607人																																																							
R1	43,242人																																																							
R2	37,214人																																																							
R3	43,045人																																																							
R4 (1月末)	35,753人																																																							
年度	利用者数																																																							
H27	45.2万人																																																							
H28	41.4万人																																																							
H29	40.6万人																																																							
H30	35.9万人																																																							
R1	35.2万人																																																							
R2	31.6万人																																																							
R3	30.8万人																																																							
地域	運行形態	運行エリア・路線																																																						
中村地域	デマンド交通	東富山・東藤岡、八東、後川、西富山・西藤岡																																																						
	自家用有償旅客運送	勝間川線、有岡線、江ノ村・森沢線																																																						
	中村まちバス	市街地（停留所83箇所）																																																						
	廃止代替路線	市内10系統																																																						
西土佐地域	デマンド交通	北部エリア、中部エリア、共通エリア																																																						
	自家用有償旅客運送	黒尊線（口屋内、玖木、奥屋内、黒尊）																																																						
(2) 地域で支えあう活動や取り組みの推進	<p>1 住民が住み慣れた地域で、いつまでも安心して健康に暮らせる地域づくりの推進 → 資料2 P.41</p> <p>(1) 健康・福祉地域推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 「地区健康福祉委員会」委託事業（111地区） 介護予防・健康推進事業、支えあいの地域づくり事業の実施 地区づくりに関する講演会、地区別の意見交換会 社会福祉協議会主催による「輪投げ大会」の実施（10/29）：25チーム、145名参加 <p>(2) あったかふれあいセンター事業</p> <ul style="list-style-type: none"> あったかふれあいセンター運営委託（アルメリア、愛ハピネス、いちいの郷） 高齢者の方などの元気づくりや見守り、相談のほか、障害者等の社会参加へのつなぎ等の活動を実施 	<p>健康福祉委員会の組織率</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>市内全域</th><th>中村地区</th><th>中村地区以外</th></tr> <tr><td>H30</td><td>79.8%</td><td>77.5%</td><td>50.0%</td></tr> <tr><td>R1</td><td>78.2%</td><td>75.8%</td><td>52.4%</td></tr> <tr><td>R2</td><td>75.8%</td><td>74.8%</td><td>50.0%</td></tr> <tr><td>R3</td><td>74.0%</td><td>74.0%</td><td>45.2%</td></tr> <tr><td>R4 (2月末)</td><td>74.0%</td><td>74.0%</td><td>45.2%</td></tr> </table> <p>あったかふれあいセンター利用者数等</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>3施設合計</th><th>アルメリア</th><th>愛ハピネス</th><th>いちいの郷</th></tr> <tr><td>H30</td><td>51,985人</td><td>15,000人</td><td>15,000人</td><td>15,000人</td></tr> <tr><td>R1</td><td>52,192人</td><td>15,000人</td><td>15,000人</td><td>15,000人</td></tr> <tr><td>R2</td><td>44,183人</td><td>15,000人</td><td>15,000人</td><td>15,000人</td></tr> <tr><td>R3</td><td>45,256人</td><td>15,000人</td><td>15,000人</td><td>15,000人</td></tr> <tr><td>R4 (1月末)</td><td>29,798人</td><td>15,000人</td><td>15,000人</td><td>15,000人</td></tr> </table>	年度	市内全域	中村地区	中村地区以外	H30	79.8%	77.5%	50.0%	R1	78.2%	75.8%	52.4%	R2	75.8%	74.8%	50.0%	R3	74.0%	74.0%	45.2%	R4 (2月末)	74.0%	74.0%	45.2%	年度	3施設合計	アルメリア	愛ハピネス	いちいの郷	H30	51,985人	15,000人	15,000人	15,000人	R1	52,192人	15,000人	15,000人	15,000人	R2	44,183人	15,000人	15,000人	15,000人	R3	45,256人	15,000人	15,000人	15,000人	R4 (1月末)	29,798人	15,000人	15,000人	15,000人
	年度	市内全域	中村地区	中村地区以外																																																				
H30	79.8%	77.5%	50.0%																																																					
R1	78.2%	75.8%	52.4%																																																					
R2	75.8%	74.8%	50.0%																																																					
R3	74.0%	74.0%	45.2%																																																					
R4 (2月末)	74.0%	74.0%	45.2%																																																					
年度	3施設合計	アルメリア	愛ハピネス	いちいの郷																																																				
H30	51,985人	15,000人	15,000人	15,000人																																																				
R1	52,192人	15,000人	15,000人	15,000人																																																				
R2	44,183人	15,000人	15,000人	15,000人																																																				
R3	45,256人	15,000人	15,000人	15,000人																																																				
R4 (1月末)	29,798人	15,000人	15,000人	15,000人																																																				
(3) にぎわいのあるまちづくり	<p>1 安全・安心に暮らすことができる災害に強いまちづくり → 資料2 P.42</p> <p>(1) 全戸訪問による住宅耐震化及び家具転倒防止対策の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校等での学習会で耐震化、家具転倒防止対策の必要性を説明（学校等の要請を受け実施） イベント形式での防災学習：防災婚活（10/23）参加者24名、防災列車（3/6）参加者64名 耐震診断後の耐震改修につなげる耐震相談会を実施（3/11）（実績見込）耐震診断52戸、耐震設計108戸、耐震工事84戸 <p>(2) 出火や延焼防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ポンプ自動車購入（下田分団）、小型動力ポンプ付積載車の購入（大宮分団） 消火栓設置（3箇所：竹島、古津賀第1団地、赤松町） <p>(3) 防災士の養成</p> <ul style="list-style-type: none"> 自主防災組織や防災士会を通じて、地区や団体等への受講要請を実施：防災士養成講座（受験者26人） 防災士が中心となった防災学習会等の実施（防災訓練、防災学習会、防災キャンプ、避難所宿泊訓練） 	<p>建築士による耐震相談会</p> <p>防災列車</p>																																																						
	(4) 広域連携による魅力あふれる地域づくり	<p>1 広域連携による取り組みの推進 → 資料2 P.43</p> <p>(1) 定住自立圏の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> 幡多地域定住自立圏共生ビジョン担当課長会（1/20）、ビジョン懇談会（1/31） 看護系4年制大学誘致断念に伴うビジョン改定を提案・承認 <p>(2) 地域公共交通ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> 土佐くろしお鉄道中村・宿毛線運営協議会（高知県、沿線市町村） 第6次基金造成計画の策定（計画期間：令和5年度～令和7年度） <p>(3) れんけいこうち広域都市圏による連携事業の推進（21事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> 統計データ活用事業（経済波及効果の分析、e-stat研修、アンケート設計・分析等） 二段階移住推進事業（ハカオンライン移住体験ツアー）、新規就農相談会の実施 高知みらい科学館機能の強化（利岡小学校3年-6年生が参加）など 	<p>れんけいこうち（二段階移住推進事業）</p> <p>土佐くろ中村・宿毛線利用者数</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>利用者数</th></tr> <tr><td>H30</td><td>61.0万人</td></tr> <tr><td>R1</td><td>57.0万人</td></tr> <tr><td>R2</td><td>39.7万人</td></tr> <tr><td>R3</td><td>41.2万人</td></tr> <tr><td>R4 (1月末)</td><td>38.6万人</td></tr> </table> <p>バス利用者数（地域間幹線含む）</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>利用者数</th></tr> <tr><td>H30</td><td>181,938人</td></tr> <tr><td>R1</td><td>182,077人</td></tr> <tr><td>R2</td><td>143,305人</td></tr> <tr><td>R3</td><td>133,488人</td></tr> <tr><td>R4 (1月末)</td><td>142,028人</td></tr> </table>	年度	利用者数	H30	61.0万人	R1	57.0万人	R2	39.7万人	R3	41.2万人	R4 (1月末)	38.6万人	年度	利用者数	H30	181,938人	R1	182,077人	R2	143,305人	R3	133,488人	R4 (1月末)	142,028人																													
年度		利用者数																																																						
H30	61.0万人																																																							
R1	57.0万人																																																							
R2	39.7万人																																																							
R3	41.2万人																																																							
R4 (1月末)	38.6万人																																																							
年度	利用者数																																																							
H30	181,938人																																																							
R1	182,077人																																																							
R2	143,305人																																																							
R3	133,488人																																																							
R4 (1月末)	142,028人																																																							

※ページ番号は進捗管理シートのページ数

5 総合戦略の改訂（案）

(1) 《具体的な事業》の変更等

No.	戦略頁	改訂箇所	具体的な事業	改訂理由
①	P36	【基本目標3】 1) 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる ⑤保育サービスの充実	一時預かり事業実施の検討	一時預かり事業の開始に伴い、検討を削除し、「一時預かり事業の充実」に変更するもの
②	P42	【基本目標4】 4) 広域連携による魅力ある地域づくり ①広域連携による取り組みの推進	看護系4年制大学の誘致	看護系4年制大学の誘致断念に伴い、本戦略から当該事業を「削除」するもの

(2) 本文記載内容の変更

No.	戦略頁	改訂箇所	変更後	現行
①	P36	【基本目標3】 1) 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる ⑤保育サービスの充実	また、保育所に入所していない子育てをしている保護者に対しては、冠婚葬祭やリフレッシュ等の際に子どもを一時的に預けることができる一時預かり事業の <u>充実</u> に向けて取り組みます。	また、保育所に入所していない子育てをしている保護者に対しては、冠婚葬祭やリフレッシュ等の際に子どもを一時的に預けることができる一時預かり事業の <u>実施</u> に向けて検討を行います。

(3) 戦略改訂箇所

(1)①、(2)①の改訂箇所

育てをしている保護者に対しては、冠婚葬祭やリフレッシュ等の際に子どもを一時的に預けることができる一時預かり事業の充実に向けて取り組みます。~~実施に向けて検討を行います。~~

《KPI》

評価指標	基準値	目標値（R6）
低年齢児保育の拡充	0歳児54名（H31）	0歳児受入17名増
休日保育の実施	1か所（H30）	2か所

《具体的な事業》

- ・低年齢児保育の受け入れ体制の整備
- ・休日保育実施施設の拡充
- ・一時預かり事業の充実実施の検討

⑥地域での子育て支援の充実

行政・地域・学校などが連携し、放課後や休日等の子どもの居場所づくりを推進し生活環境を充

(1)②の改訂箇所

住み慣れた地域で安全に安心して心豊かに暮らし続けることのできる圏域を目指します。

《KPI》

評価指標	基準値	目標値（R6）
観光入込客数	118万466人（H30）	130万人以上
外国人観光入込客数 ※	3,287人（H30）	8,000人
バス利用者数	181,938人（H30）	15万人-
土佐くろしお鉄道利用者数	610,112人（H30）	60万人

※外国人観光入込客数：（一社）四万十市観光協会観光案内者数

《具体的な事業》

- ・高度医療・地域医療ネットワークの充実
- ・滞在型・体験型観光の推進
- 看護系4年制大学の誘致
- ・地域公共交通ネットワークの構築
（土佐くろしお鉄道・生活バス路線等の維持、標準的なバス情報フォーマット（GTFS-JP）の整備）
- ・れんげいこうち広域都市圏による連携事業の推進